

2025 年度（令和 7 年度）

関西医科大学リハビリテーション学部

全国学生調査 学修時間・学修行動実態調査 調査報告

調査実施日

令和 7 年 12 月 5 日～令和 8 年 2 月 28 日

調査対象者

年次	回答者数	現員数	回答率
1 年次	87 名	99 名	87.9%
2 年次	78 名	109 名	71.6%
3 年次	54 名	95 名	56.8%
4 年次	51 名	95 名	53.7%
合計	270 名	398 名	67.8%

回答者性別内訳

年次	男性回答者数	女性回答者数	合計
1 年次	29 名	58 名	87 名
2 年次	24 名	54 名	78 名
3 年次	21 名	33 名	54 名
4 年次	15 名	36 名	51 名
合計	89 名	181 名	270 名

目 次

1 全国学生調査

- 設問 1. 授業内容
- 設問 2. 在学中の経験の有用性
- 設問 3. 大学教育を通して修得した能力
- 設問 4. 大学の学びの振り返り
- 設問 5. 1 週間の生活時間（1）

2 学修時間・学修行動実態調査

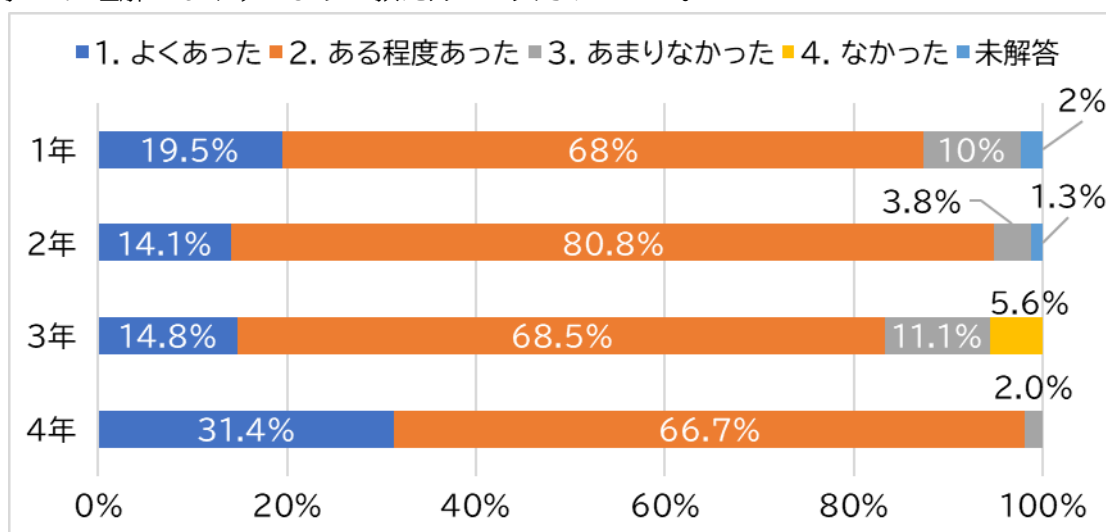
- 設問 6. 居住形態・通学時間
- 設問 7. 出席状況・自学自修時間
- 設問 8. 学修上の困難
- 設問 9. ボランティア活動
- 設問 10. アルバイト
- 設問 11. 1 週間の生活時間（2）
- 設問 12. 大学生活・教育の満足度
- 設問 13. ディプロマ・ポリシーの達成度
- 設問 14. 大学卒業後のキャリア・働き方

1 全国学生調査

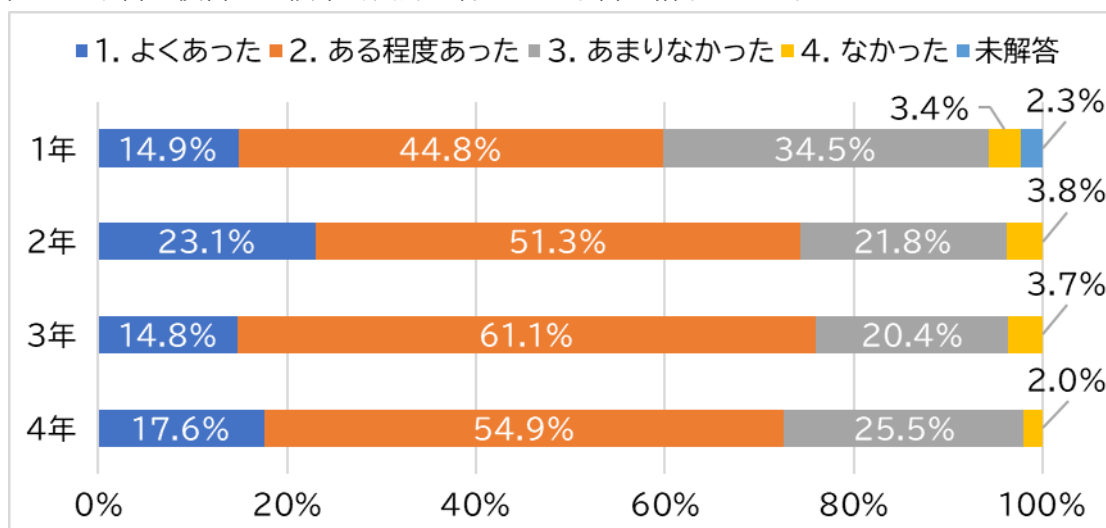
設問1. 授業内容

大学に入ってから受けた授業で、次の項目はどのくらいありましたか。

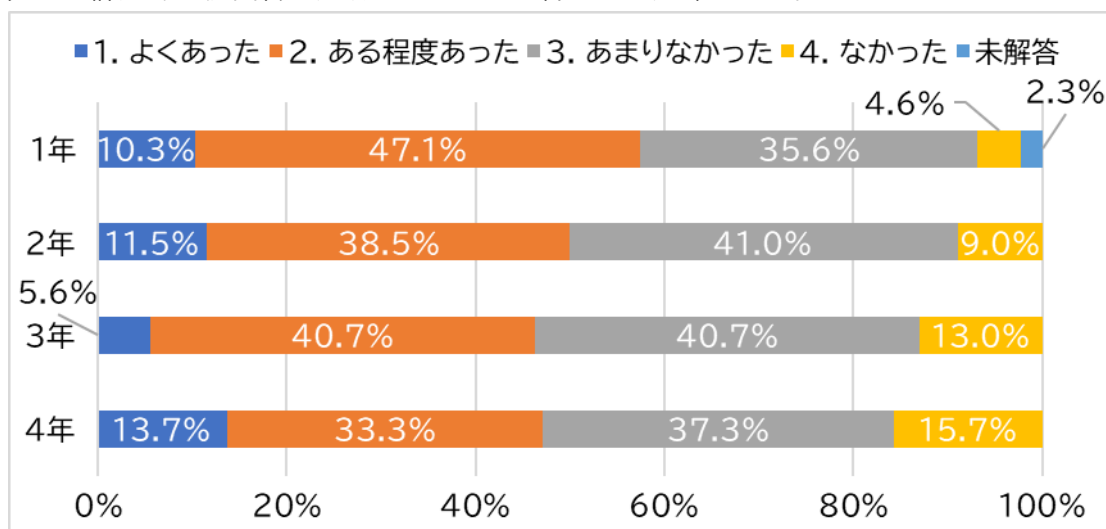
設問1-1. 理解がしやすいように教え方が工夫されていた。



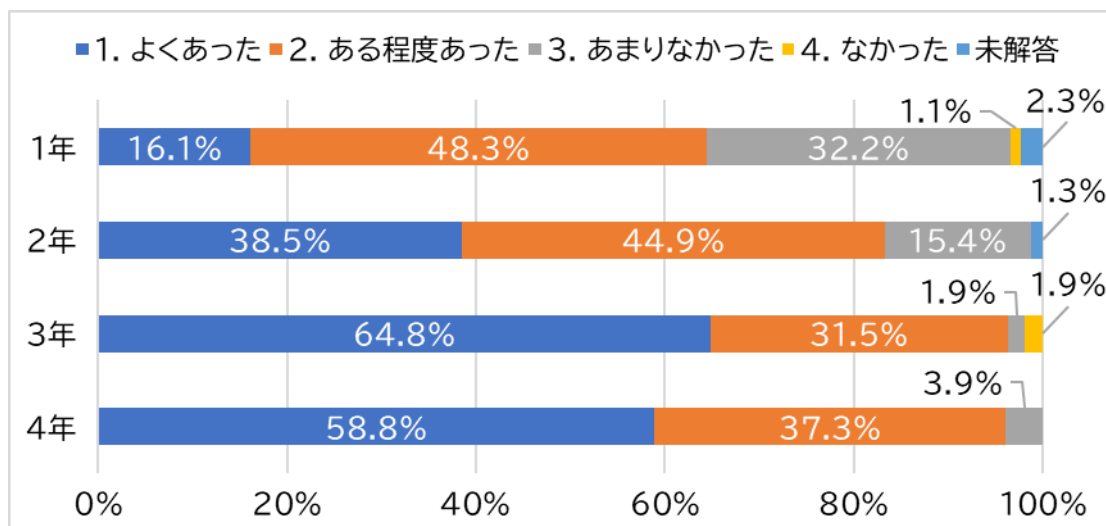
設問1-2. 予習・復習など授業時間外に行うべき学習が指示される。



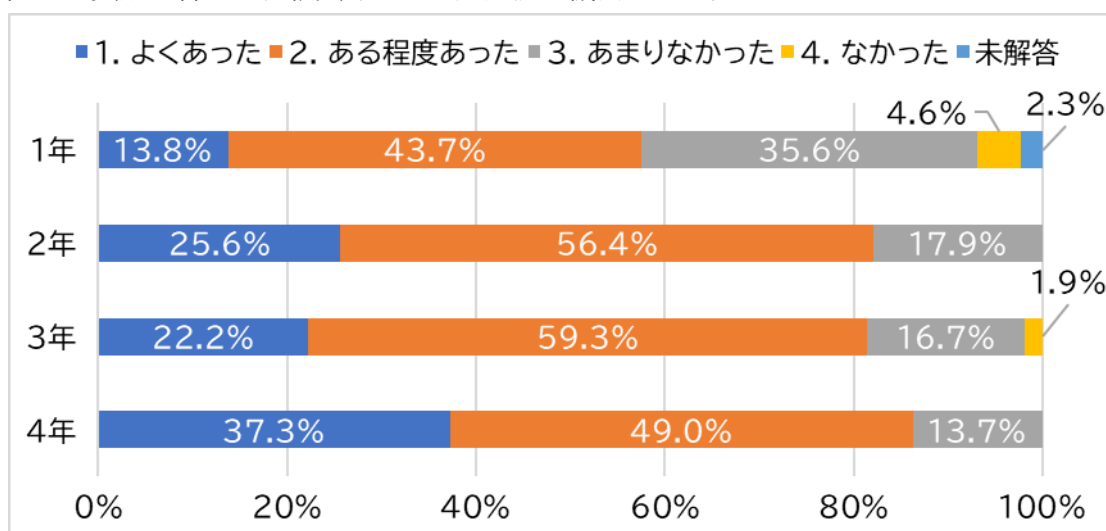
設問1-3. 課題等の提出物に適切なコメントが付されて返却される。



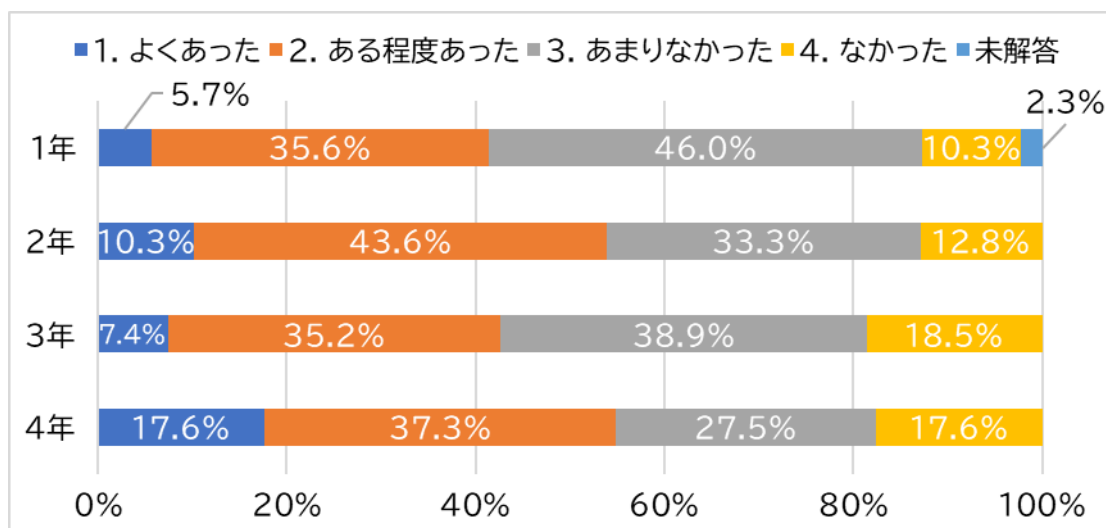
設問 1-4. グループワークやディスカッションの機会がある。



設問 1-5. 質疑応答など、教員等との意見交換の機会がある。



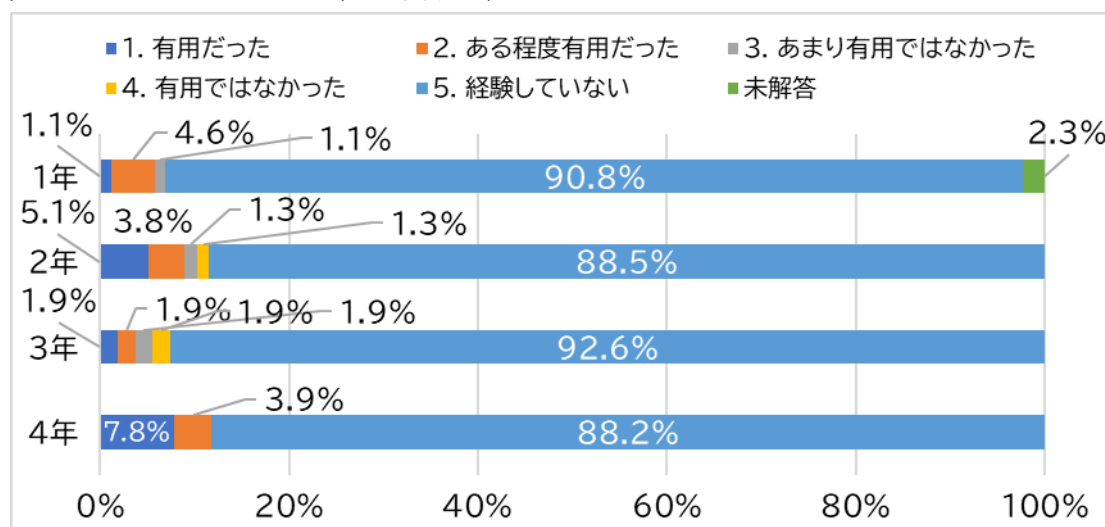
設問 1-6. ティーチングアシスタントなどによる補助的な指導がある。



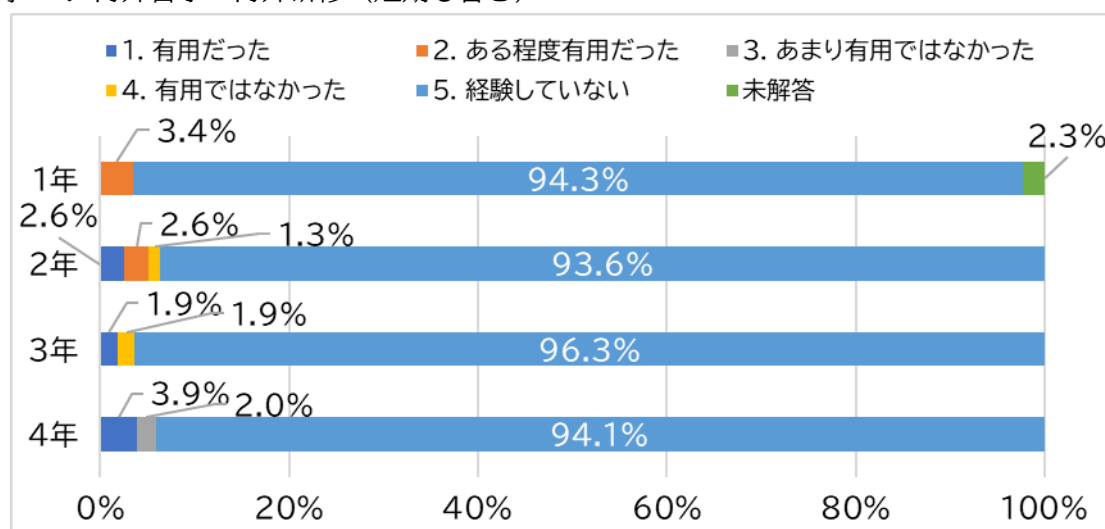
設問 2. 在学中の経験の有用性

大学在学中に経験した以下の項目はどの程度有用だったと感じますか。

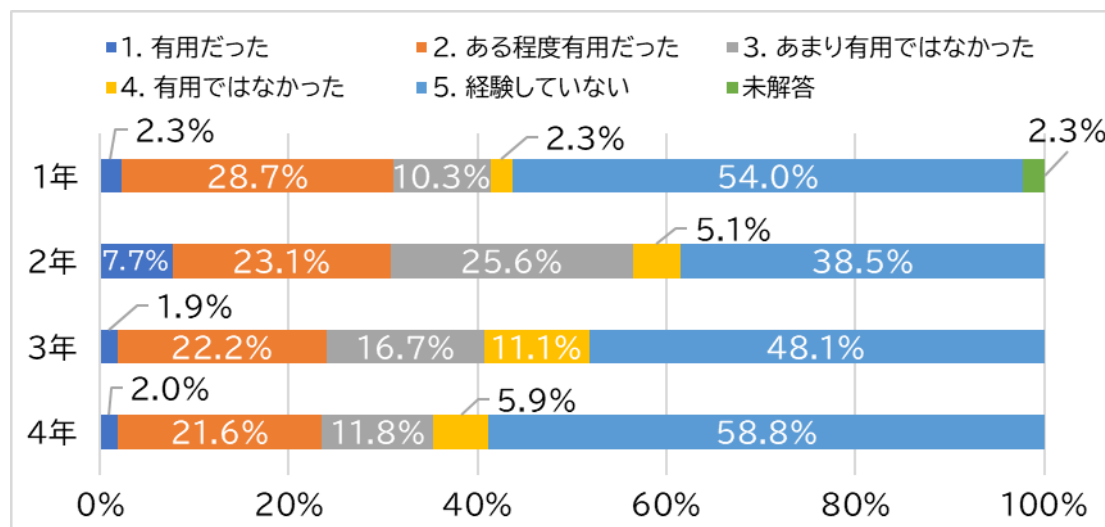
設問 2-1. インターンシップ（5日間以上）



設問 2-2. 海外留学・海外研修（短期も含む）



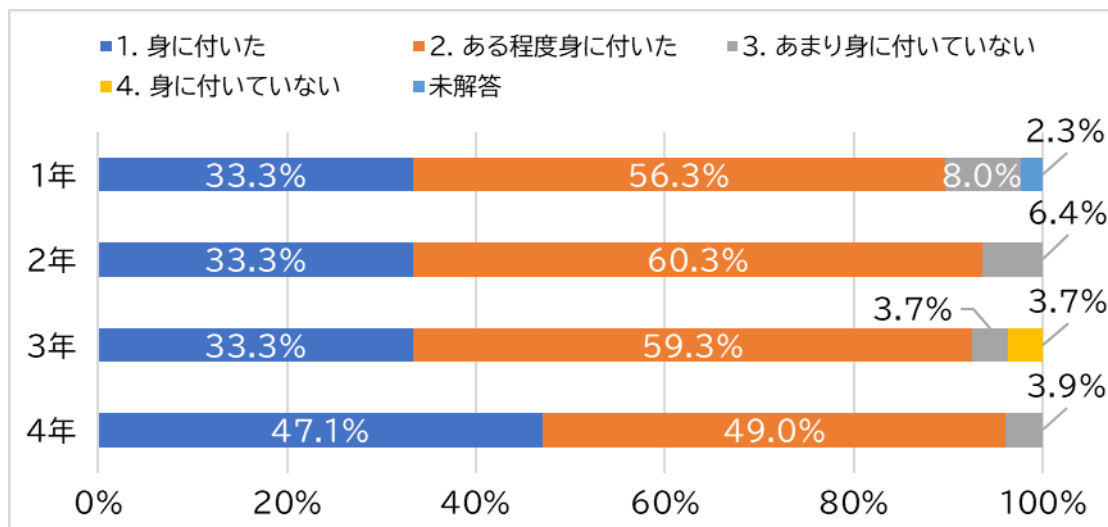
設問 2-3. 主に英語で行われる授業の履修（語学科目を除く）



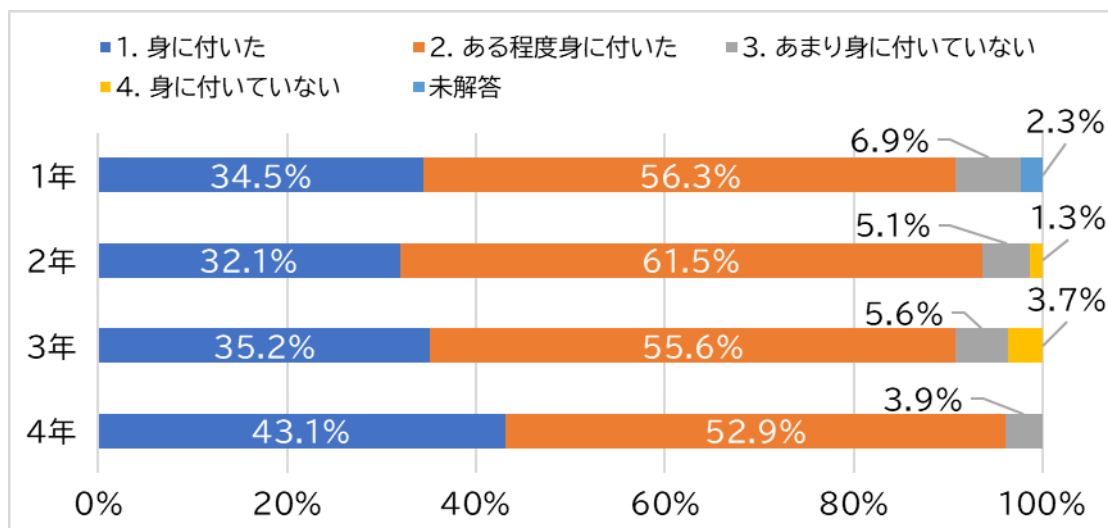
設問3. 大学教育を通して修得した能力

大学教育を通じて、次のような知識や能力などが身に付いたと思いますか。

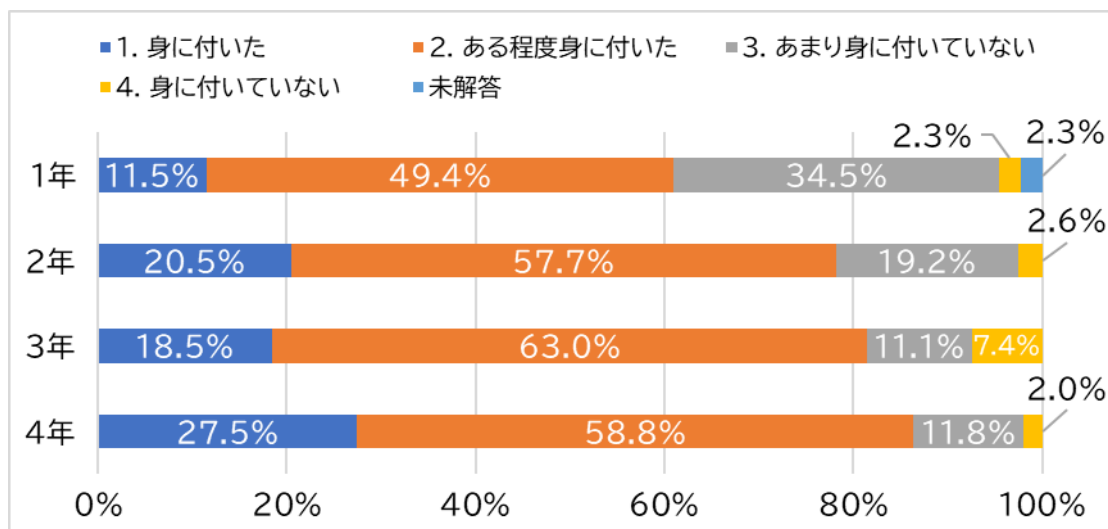
設問3-1. 専門分野に関する知識・理解



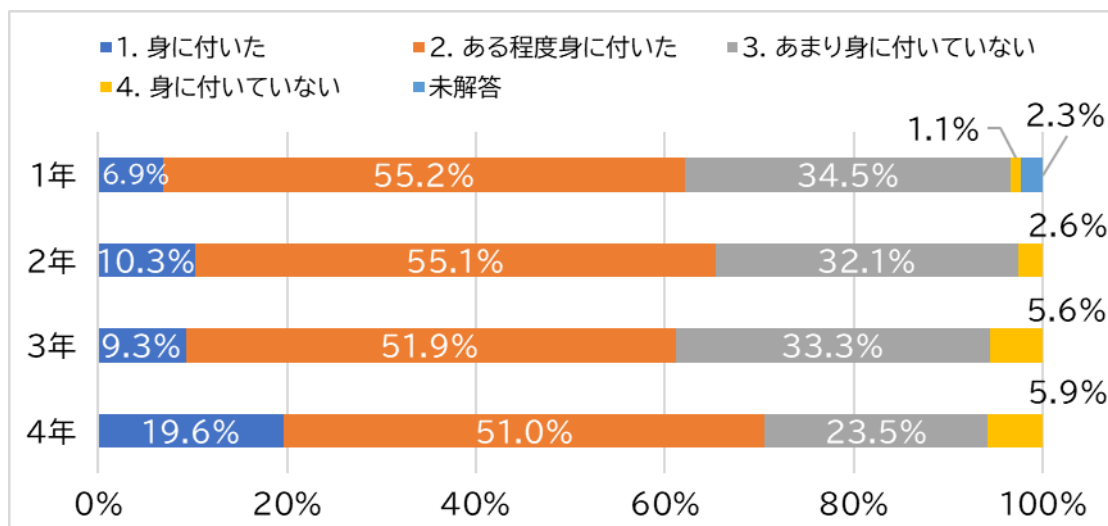
設問3-2. 将来の仕事につながるような知識・スキル・態度・価値観



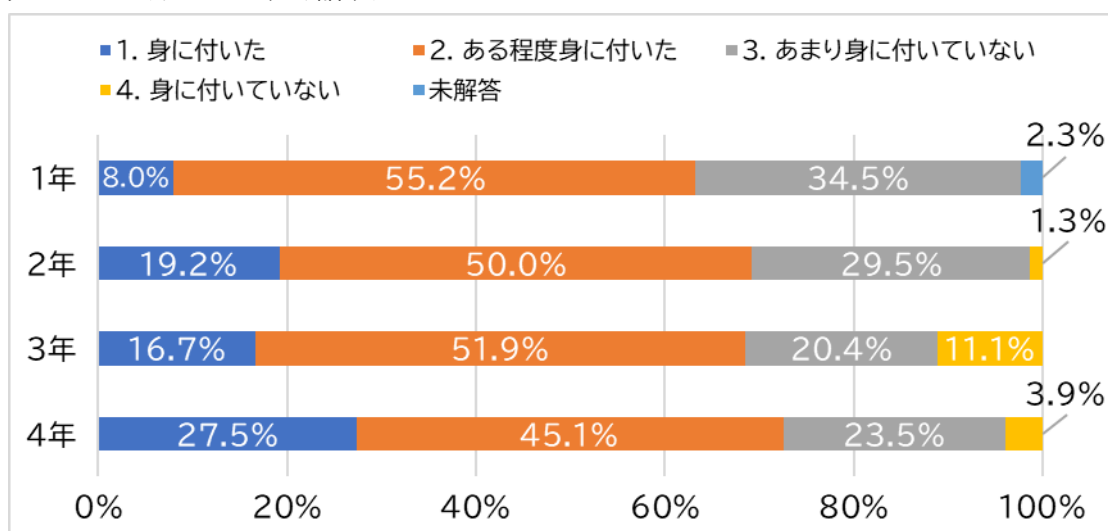
設問3-3. 文献・資料を収集・分析する力



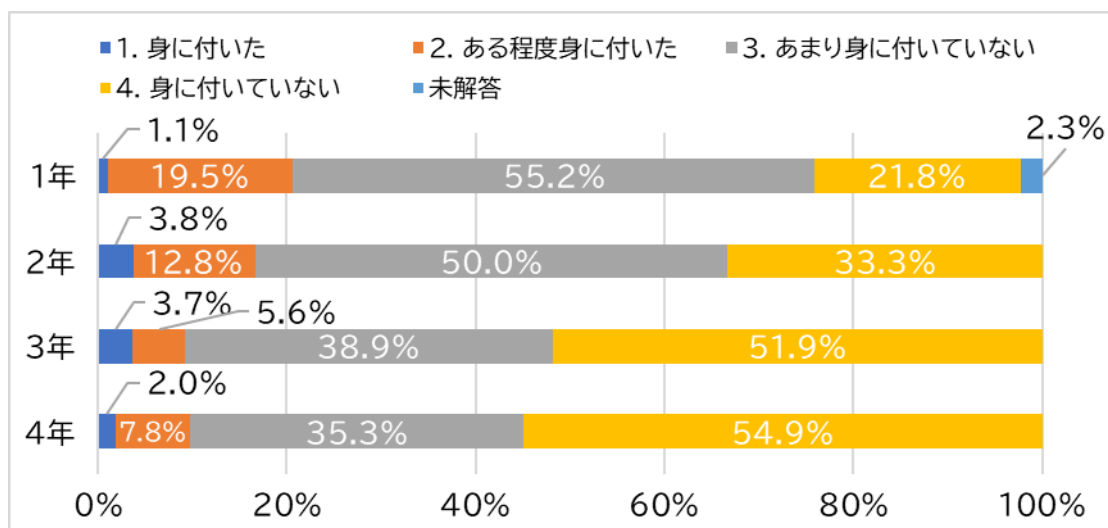
設問 3-4. 論理的に文章を書く力



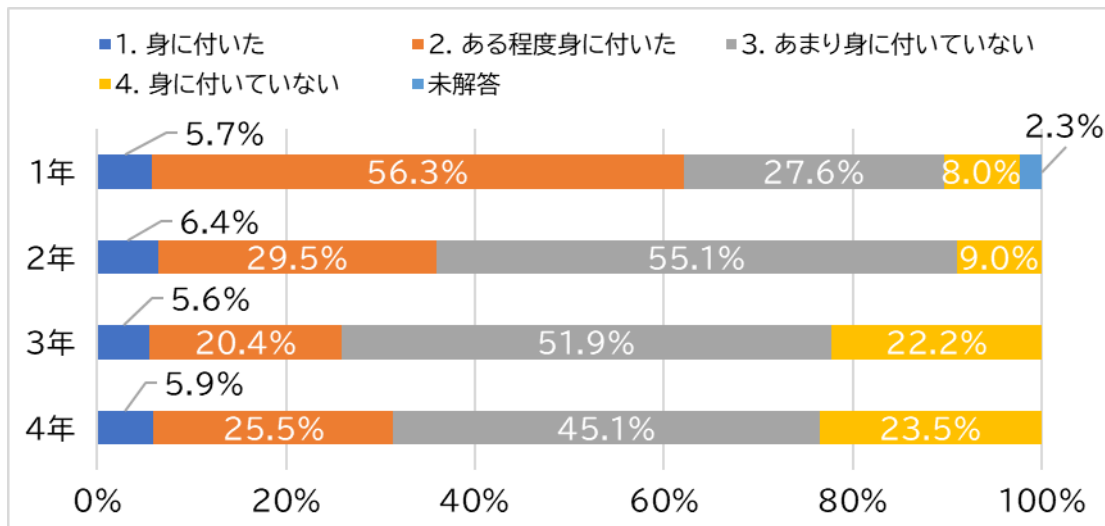
設問 3-5. 人に分かりやすく話す力



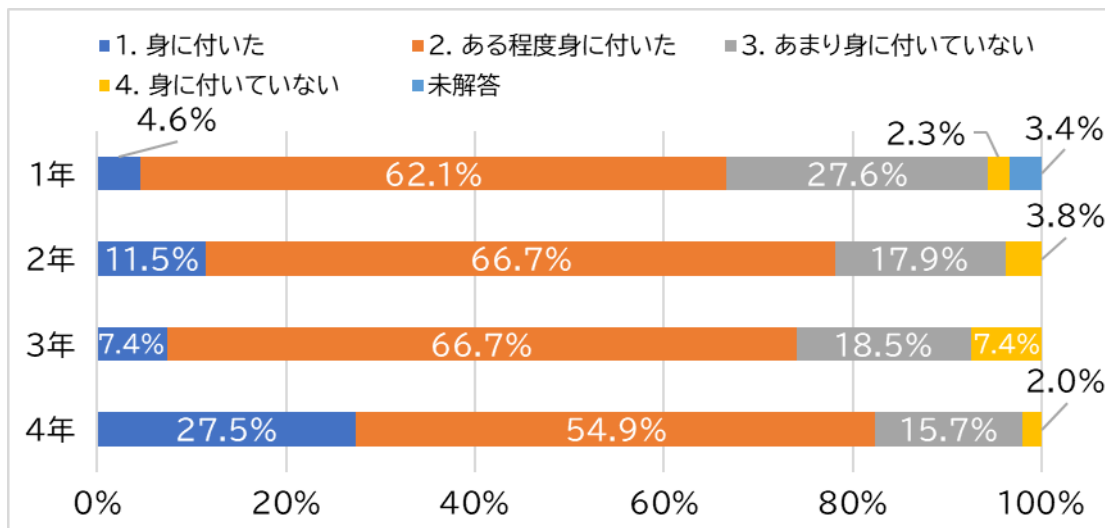
設問 3-6. 外国語を使う力



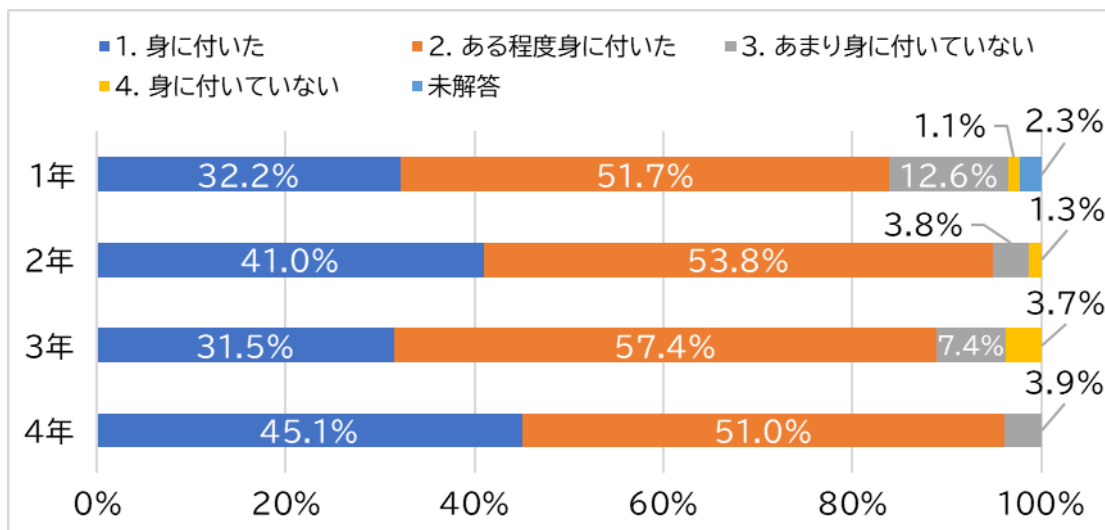
設問 3-7. 数理・統計・データサイエンスに関する知識・技能



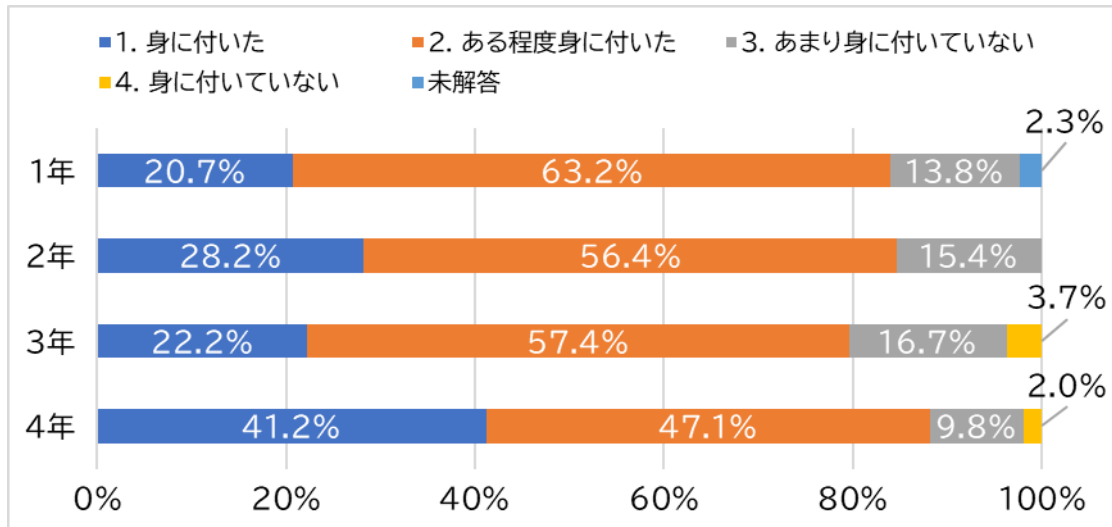
設問 3-8. 問題を見つけて解決方法を考える力



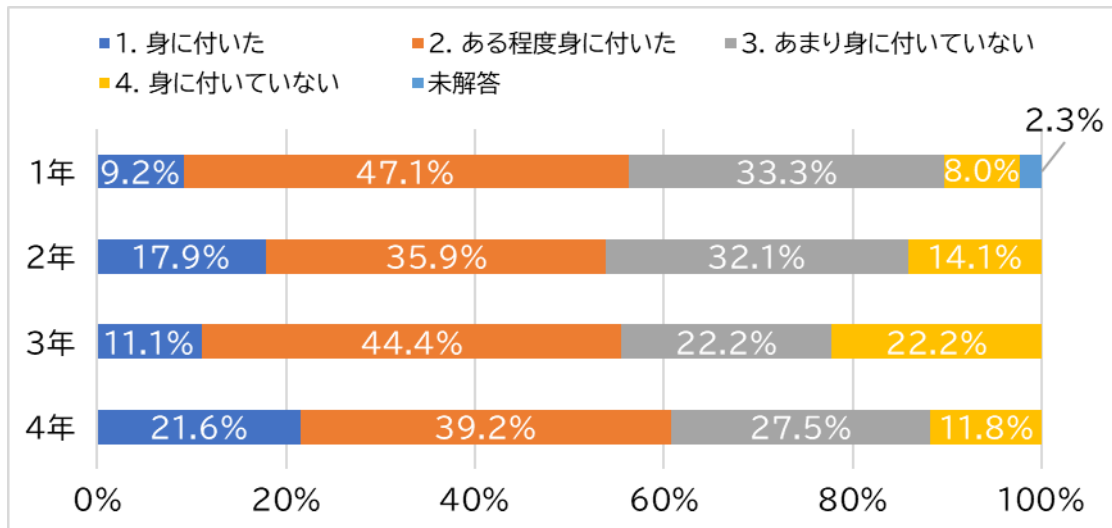
設問 3-9. 他者と協働する力



設問 3-10. 幅広い知識、ものの見方



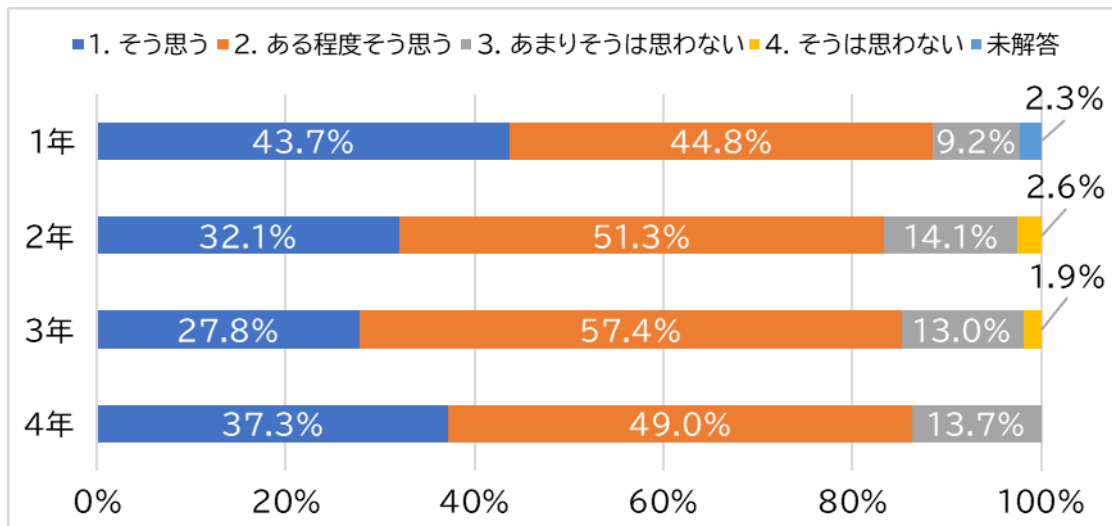
設問 3-11. 異なる文化に関する知識・理解



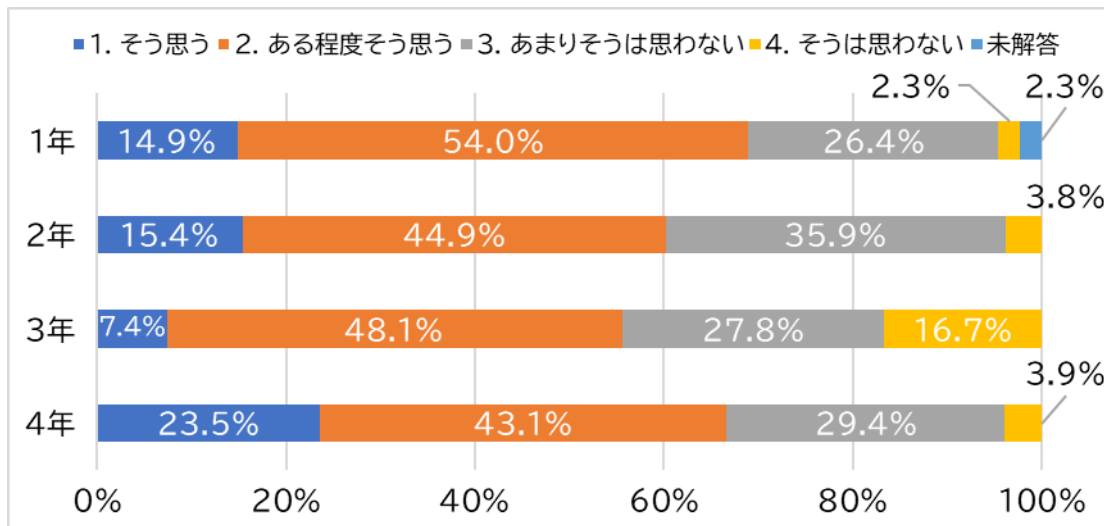
設問 4. 大学の学びの振り返り

これまでの大学での学び全体を振り返って、次の項目についてどのように思いますか。

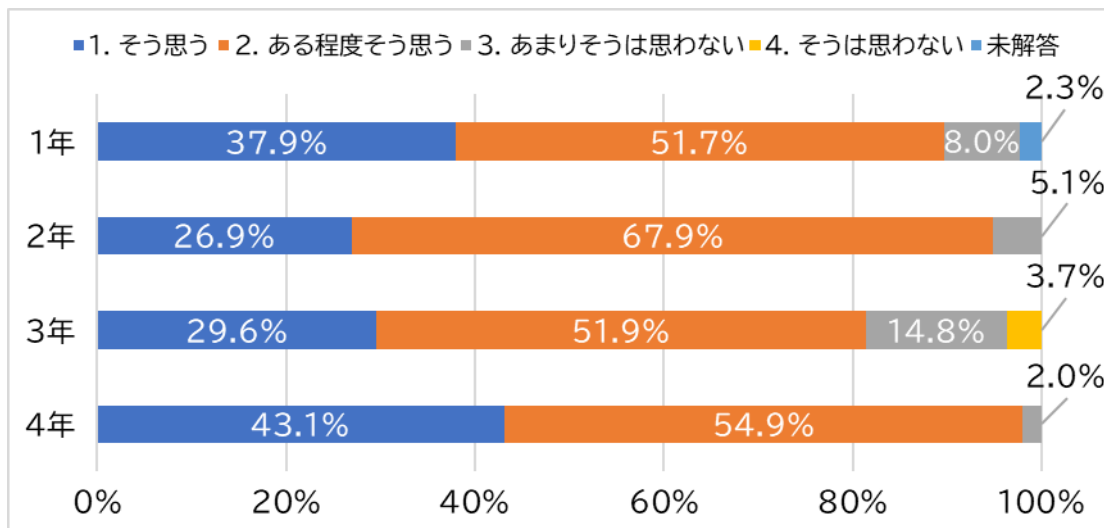
設問 4-1. 卒業時まで身に付けるべき知識や能力を意識して学修している。



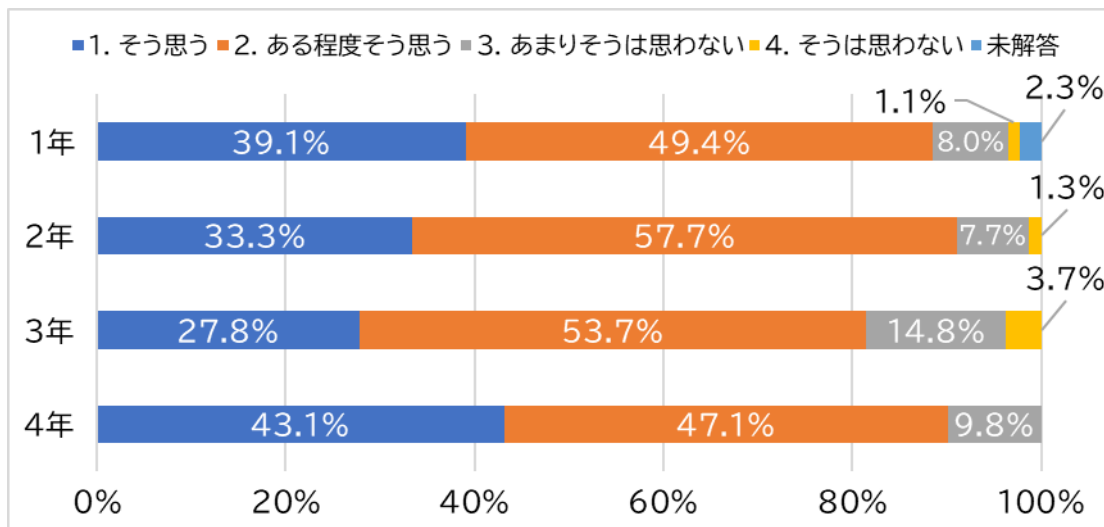
設問 4-2. 授業アンケート等の学生の意見を通じて大学教育が良くなっている。



設問 4-3. 教職員が熱心に教育に取り組んでいる。



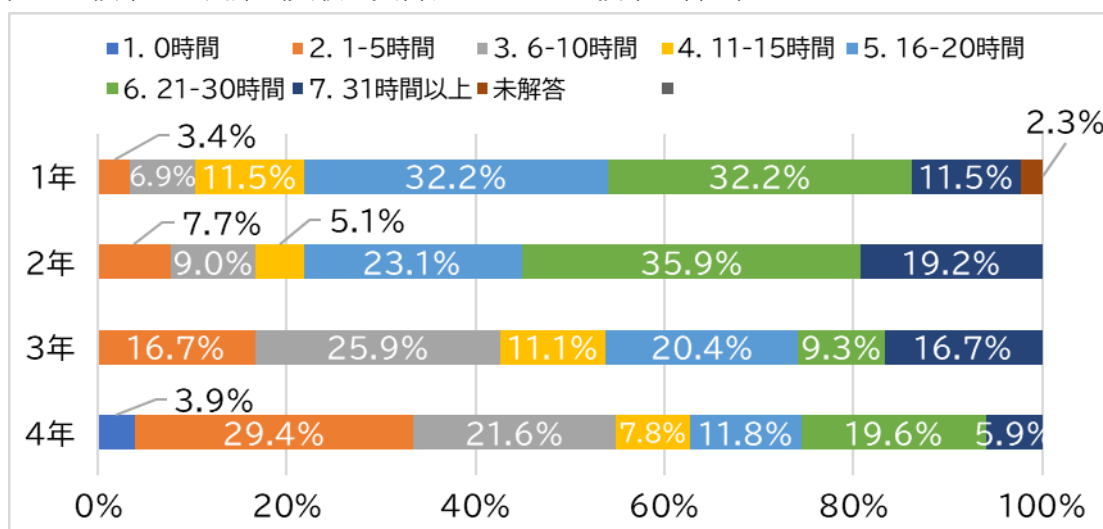
設問 4-4. 大学の学びによって成長を実感している。



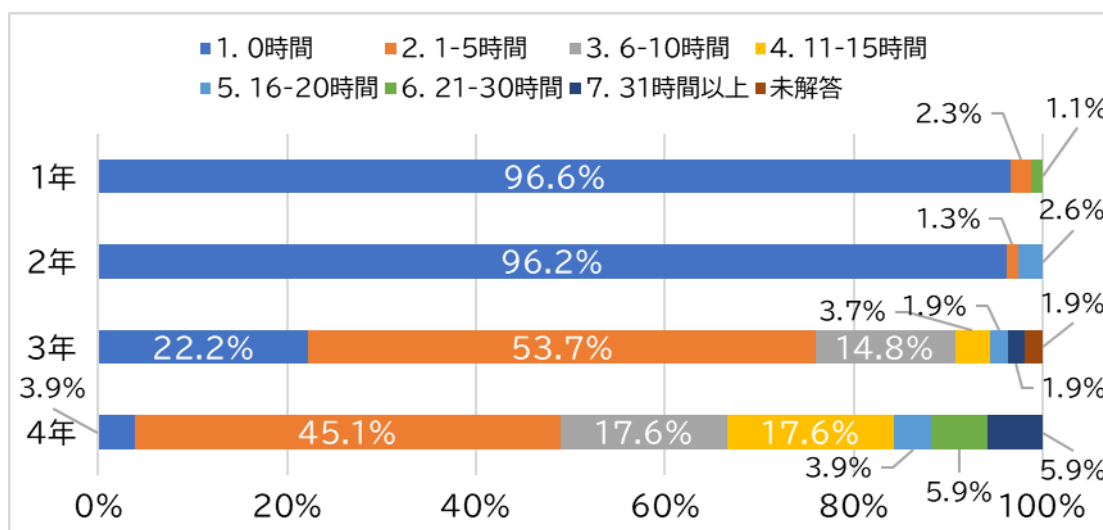
設問5. 1週間の生活時間（1）

今年度後期の授業期間中の平均的な1週間（7日間）の生活時間は、それぞれどのくらいですか。

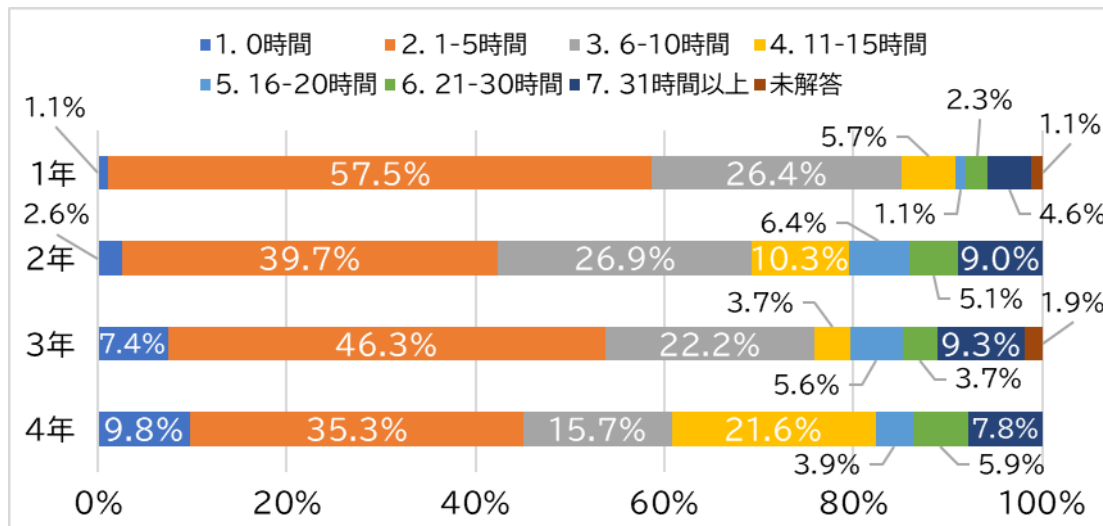
設問5-1. 授業への出席（実験・実習、オンライン授業を含む）



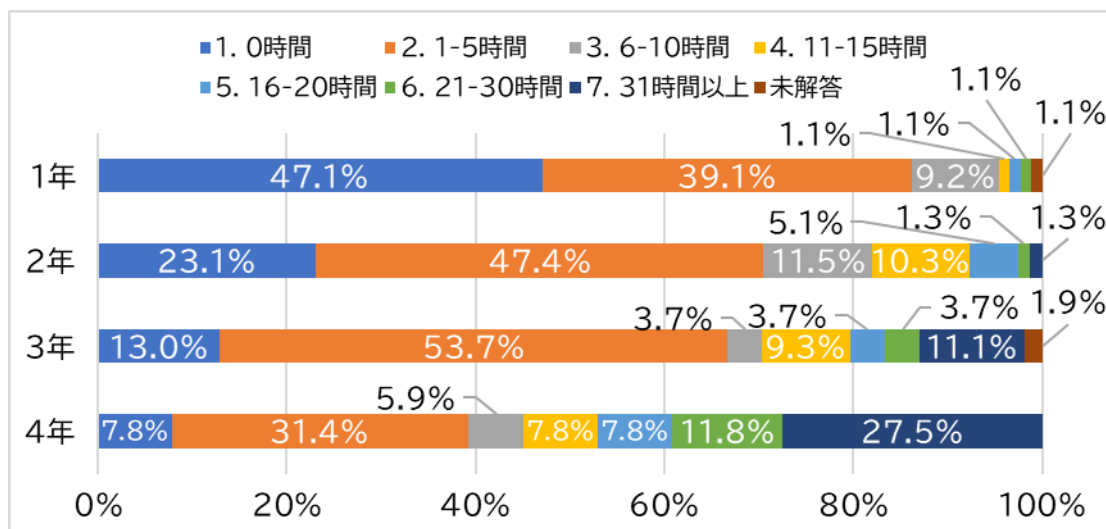
設問5-2. 卒業論文・卒業研究・卒業制作



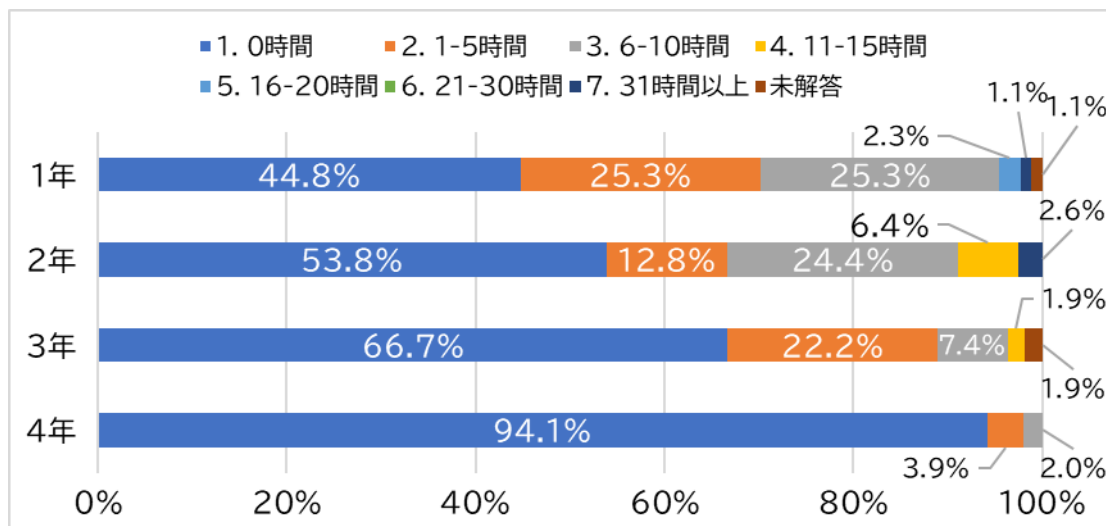
設問5-3. 予習・復習・課題など授業に関する学習（卒業論文等は除く）



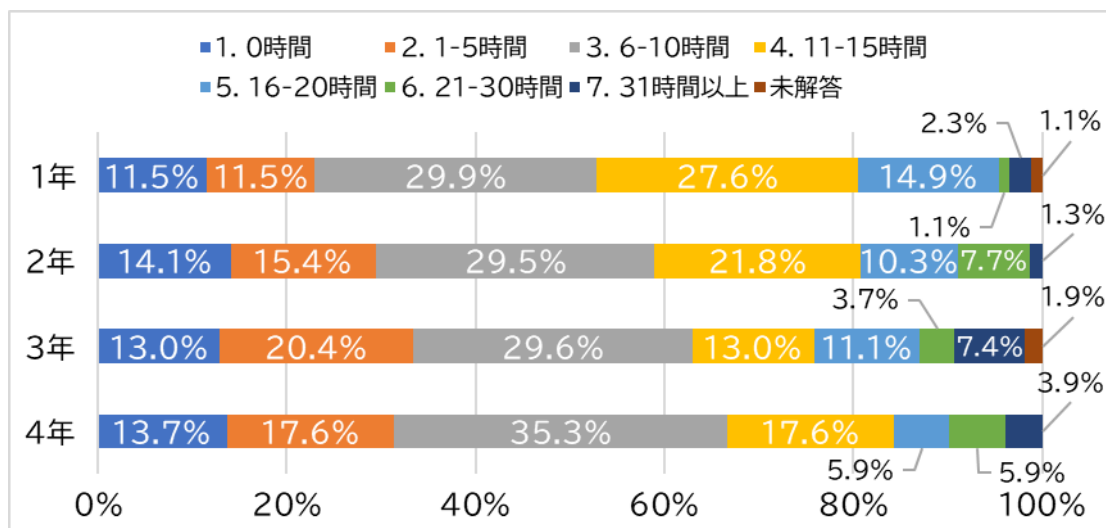
設問 5-4. 授業と直接関係しない自主的な学習（学問に関する読書やディスカッション、実技の練習、資格試験の勉強等）



設問 5-5. 部活動／サークル活動



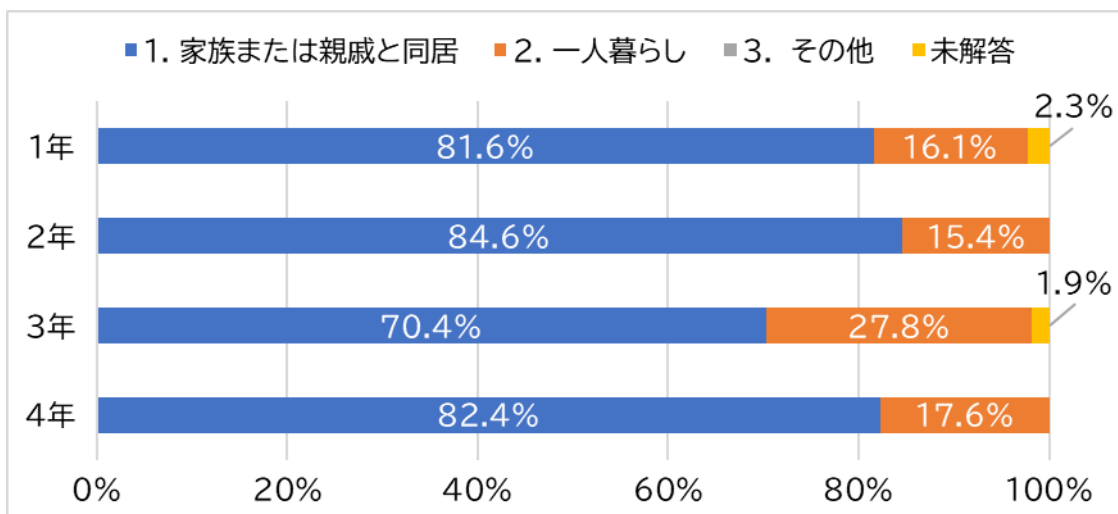
設問 5-6. アルバイト／定職



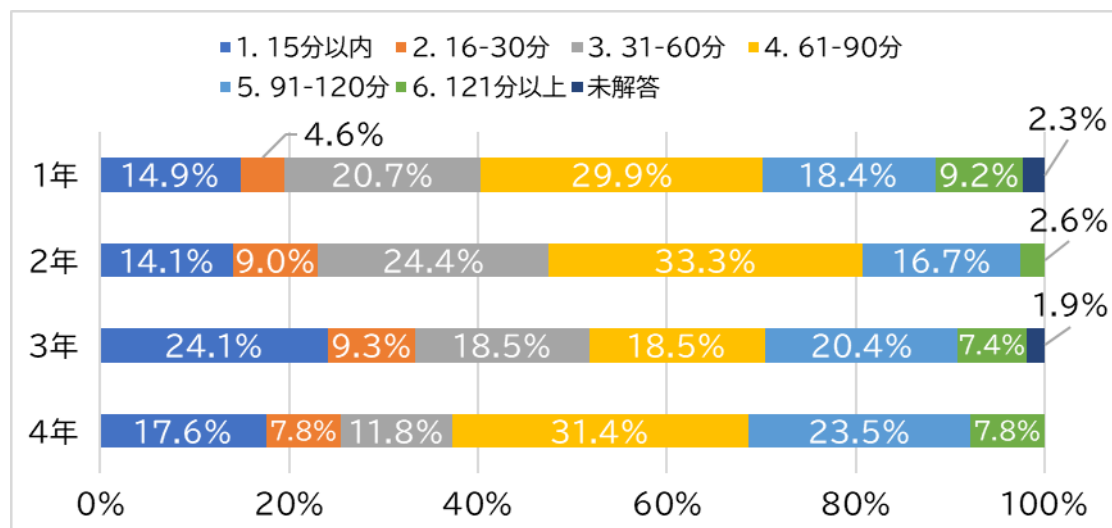
2 関西医科大学学修時間・学修行動実態調査

設問6. 居住形態・通学時間

設問6-1. 現在のあなたのお住まいについて、あてはまるもの1つをお選びください。

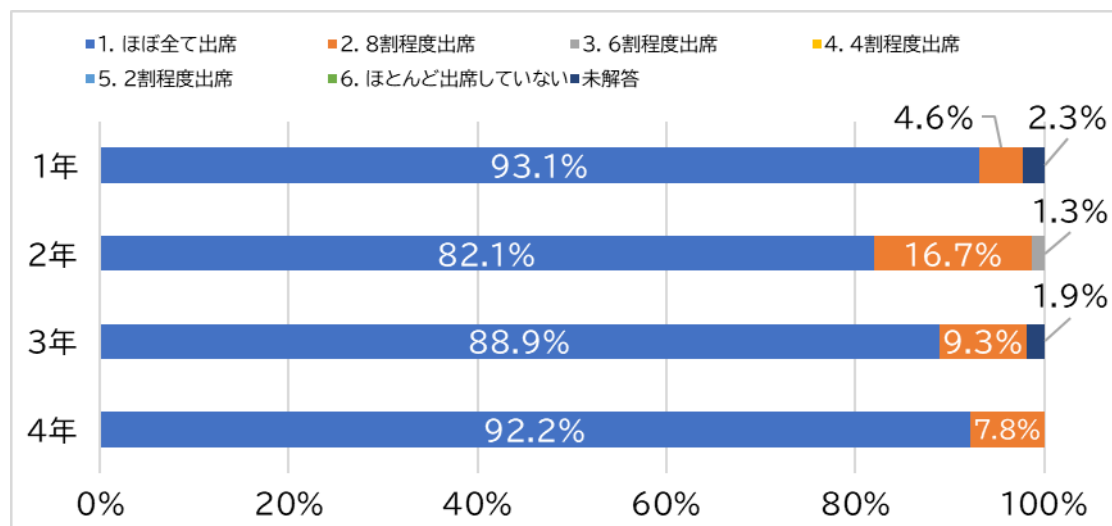


設問6-2. 大学への通学時間（片道）について、あてはまるもの1つをお選びください。

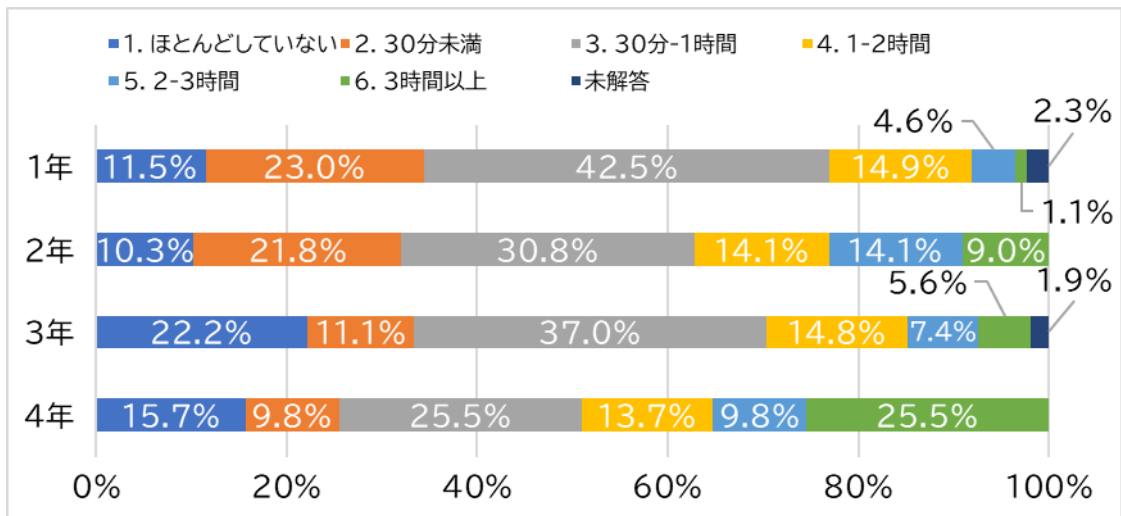


設問7. 出席状況・自学自修時間

設問7-1. 授業への出席状況について、以下の選択肢からご回答ください。

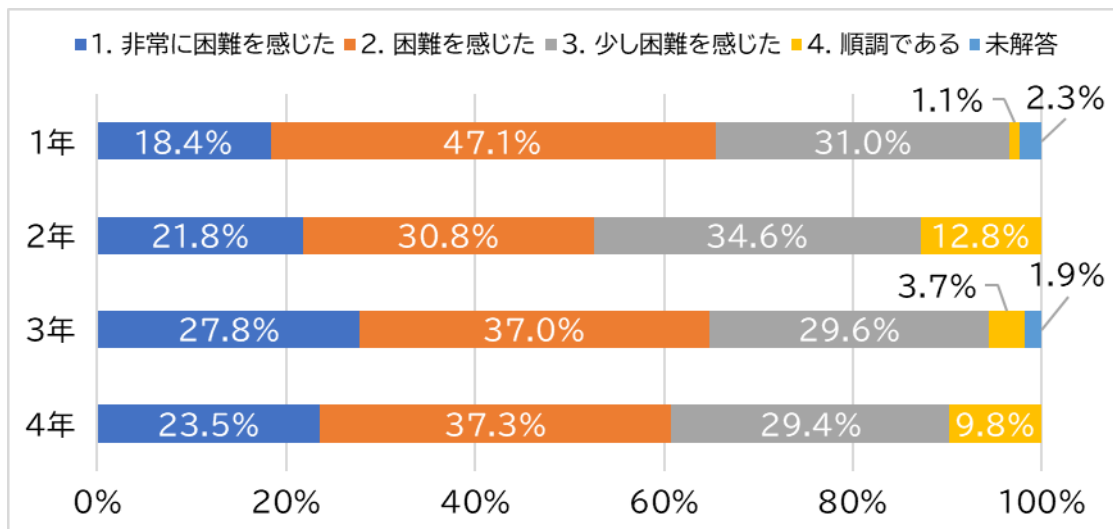


設問 7-2. 平日の1日の授業外学習時間（予習・復習など）について、以下の選択肢からご回答ください。

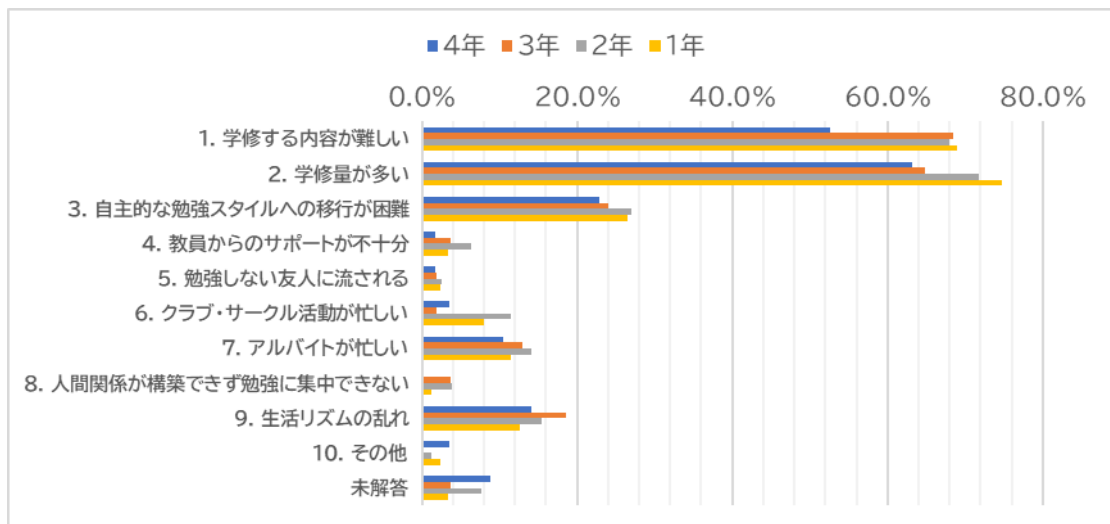


設問 8. 学修上の困難

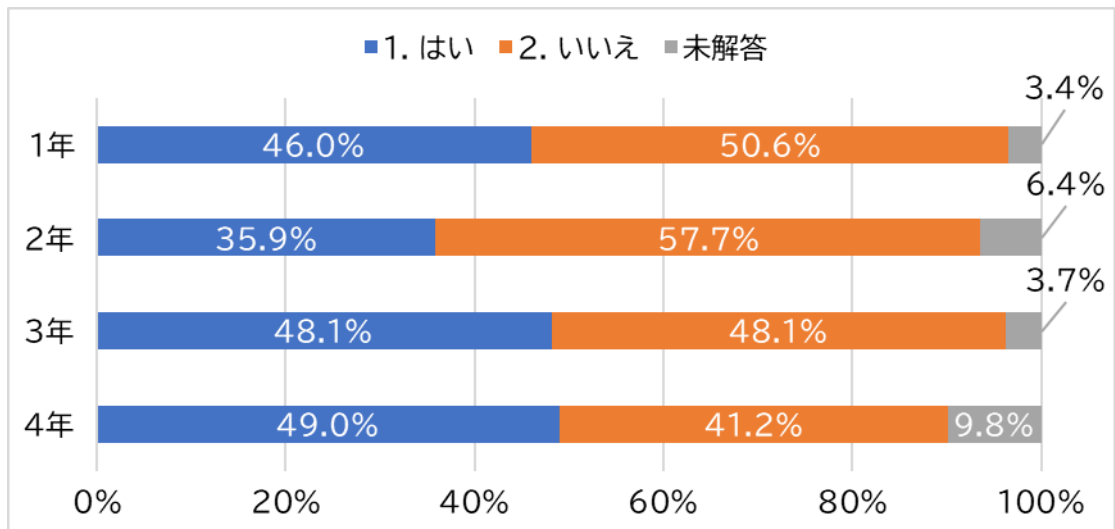
設問 8-1. 大学入学以降、勉学に関してどの程度困難を感じましたか。



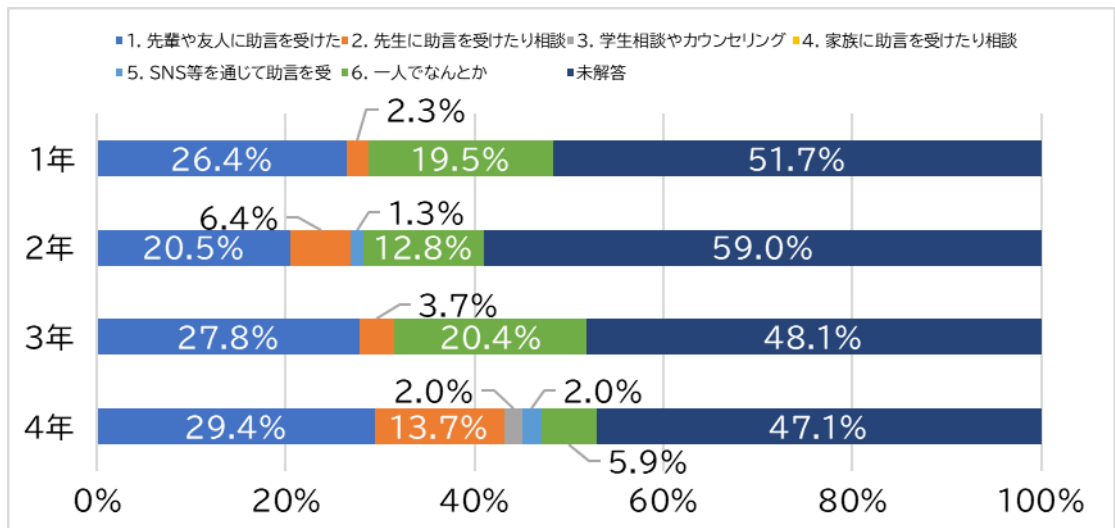
設問 8-2. 少しでも困難を感じた人は、その理由をどう考えていますか。以下の選択肢からご回答ください。【複数選択可】



設問 8-3. 少しでも困難を感じた人は、その困難を克服できましたか。

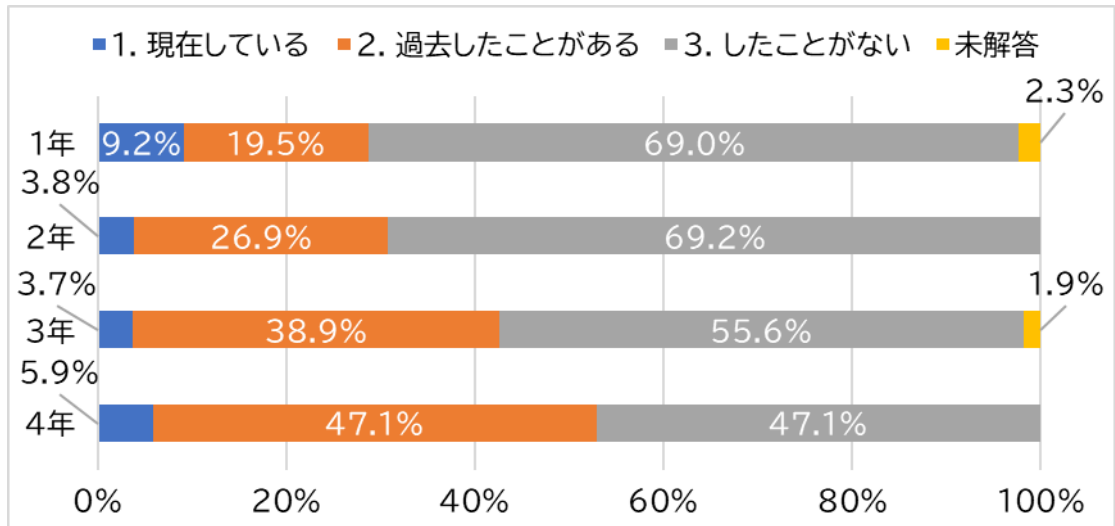


設問 8-4. 克服できた人は、どのようにして克服できましたか。(前問で「はい」と回答した人のみ)



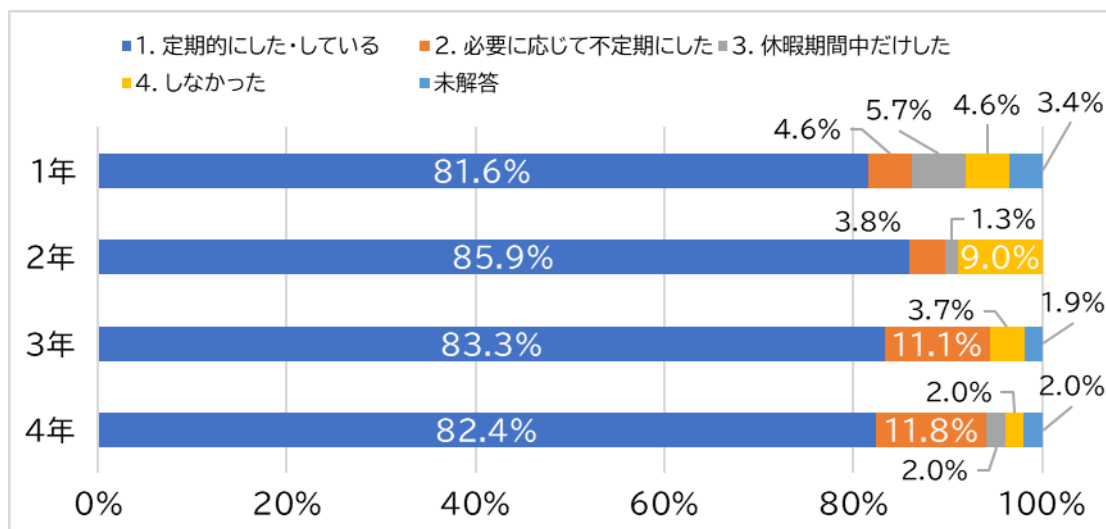
設問 9. ボランティア活動

設問 9. あなたは大学に入学してからボランティア活動をしたことがありますか。



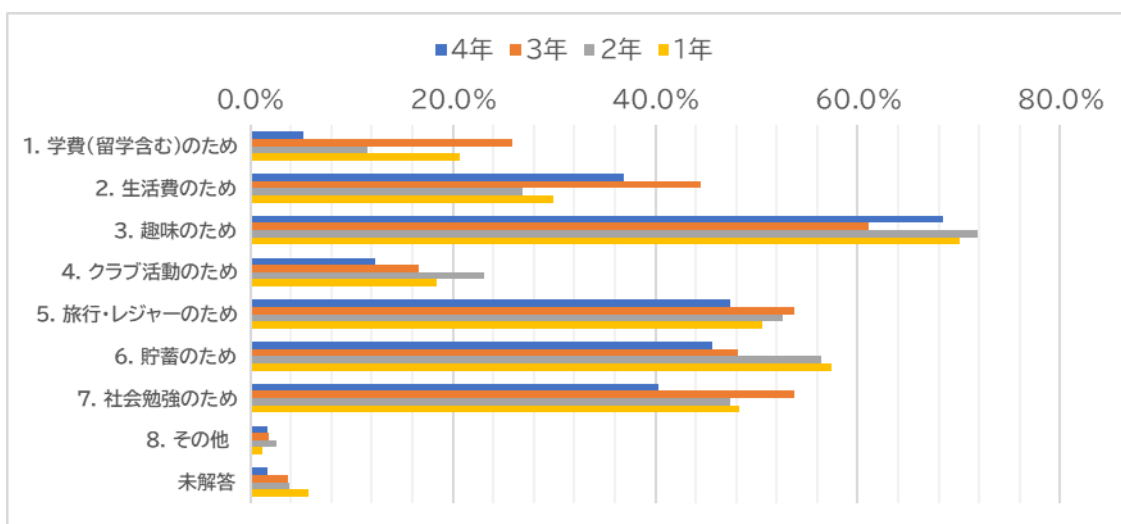
設問 10. アルバイト

設問 10-1. あなたはこの1年間で(1回生は大学入学以降)アルバイトをしたことがありますか。

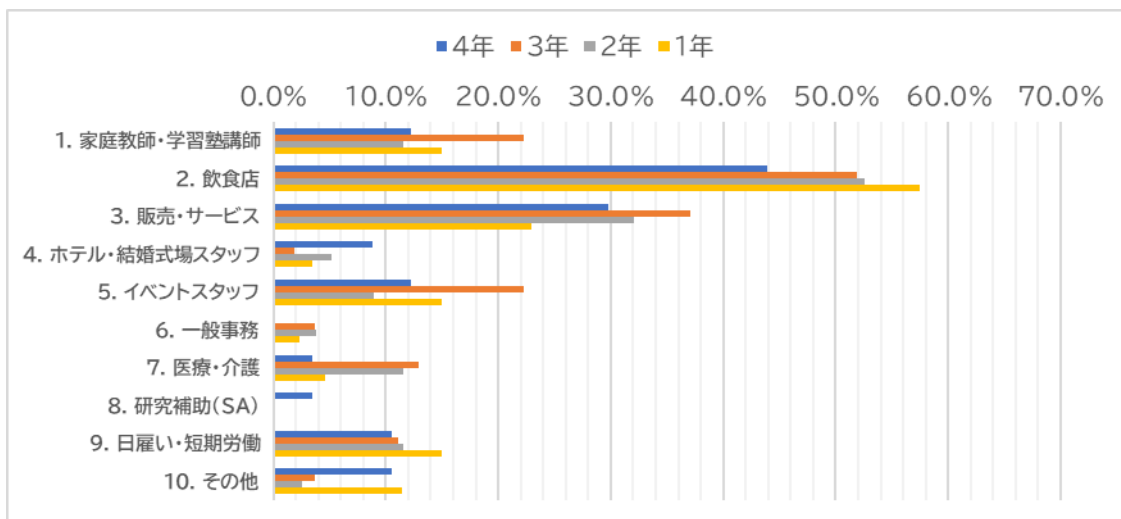


設問 10-2. アルバイト経験のある人は、目的は何ですか。以下の選択肢からご回答ください。

【複数選択可】

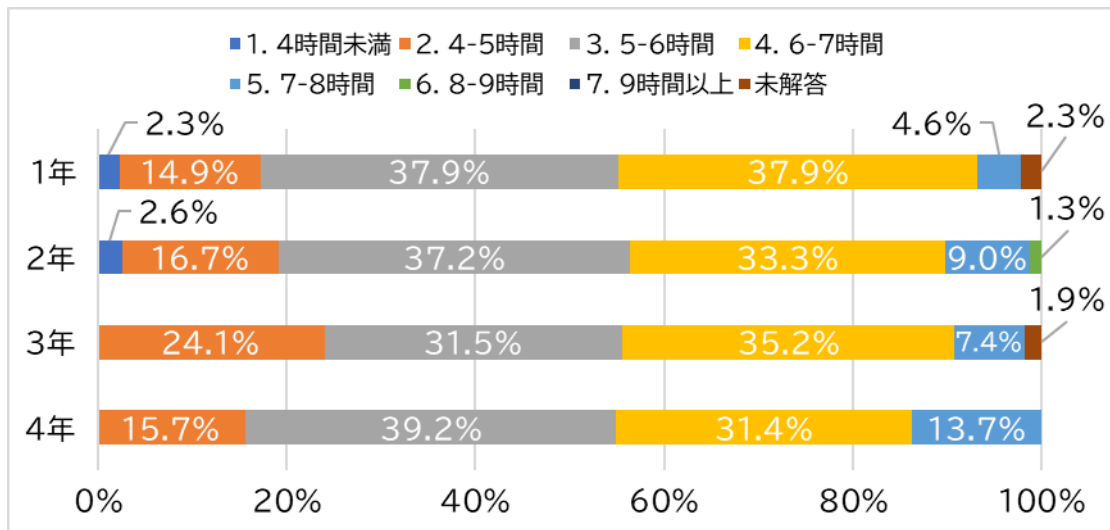


設問 10-3. この1年間でアルバイト経験のある人はその職種をお答えください。【複数選択可】

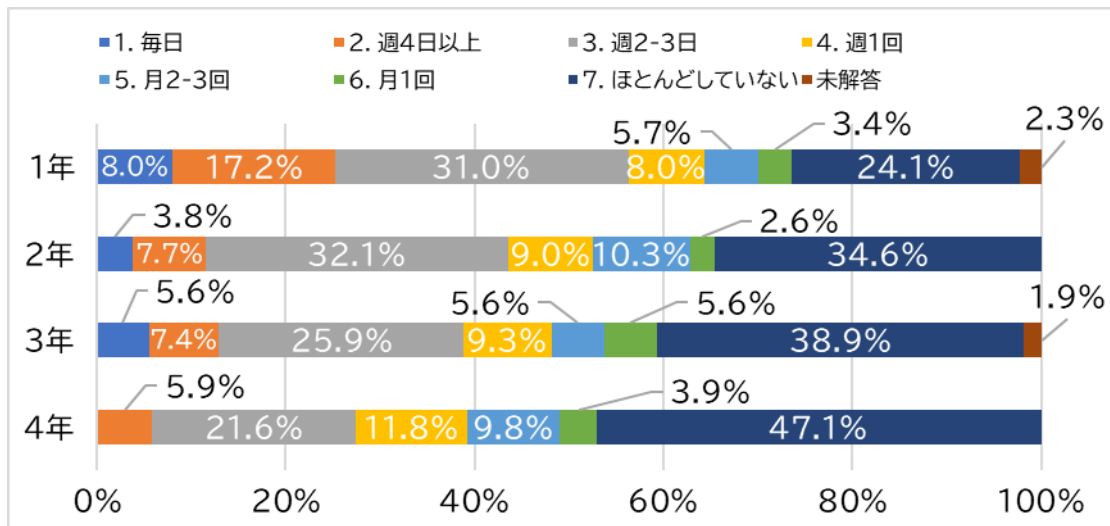


設問 11. 1 週間の生活時間（2）

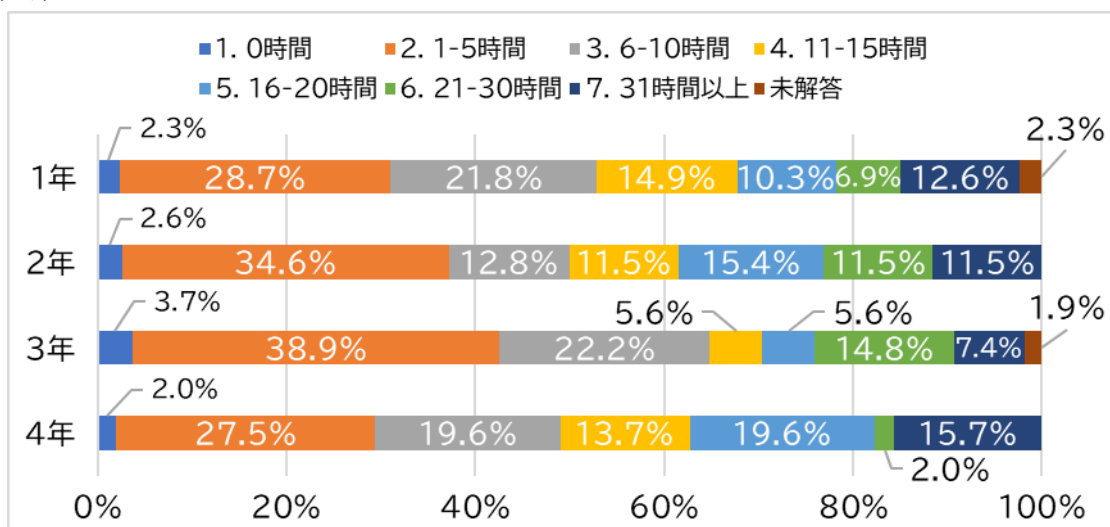
設問 11-1. 平日の平均的な睡眠時間をお答えください。



設問 11-2. 1 回 30 分以上の運動をどのくらいの頻度で行っていますか。



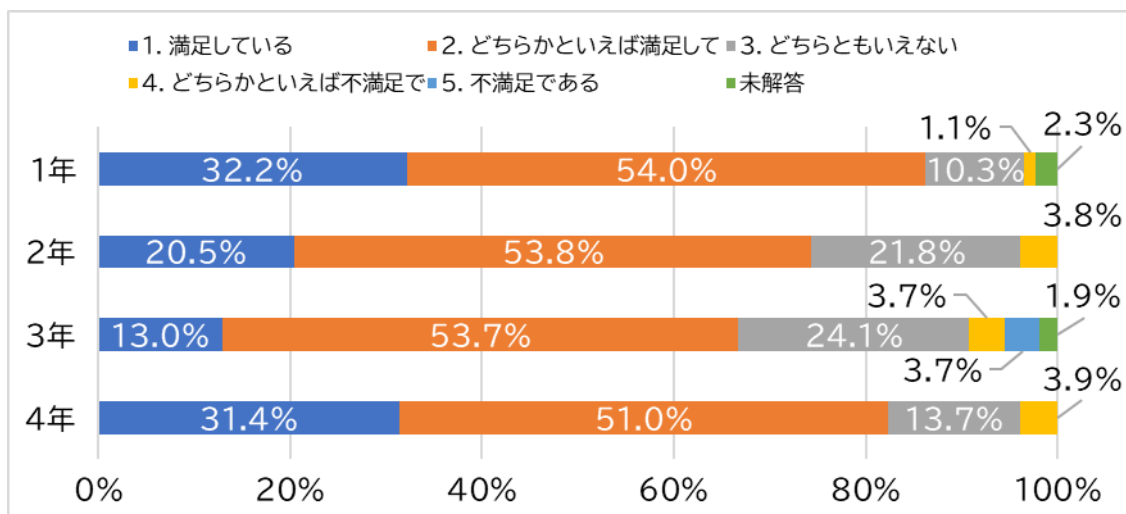
設問 11-3. 授業期間中の平均的な1週間（7日間）の中で、合計してどのくらいの時間インターネットやゲームをしますか。（動画視聴、SNS、アプリを含む。ただし学習のための利用時間は除く）



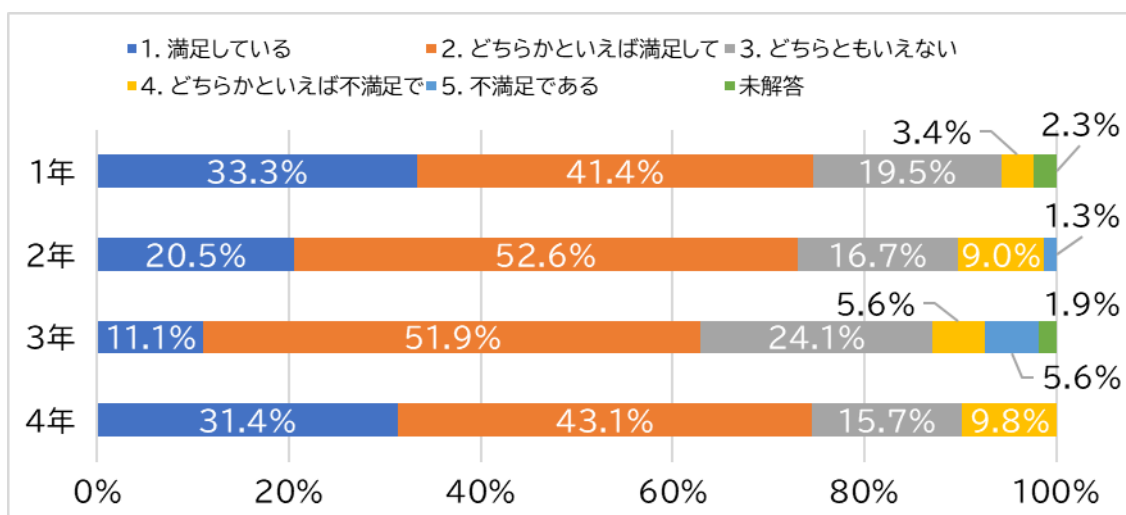
設問 12. 大学生活・教育の満足度

大学生活・大学教育にどのくらい満足していますか。各項目に対する満足度をご回答ください。

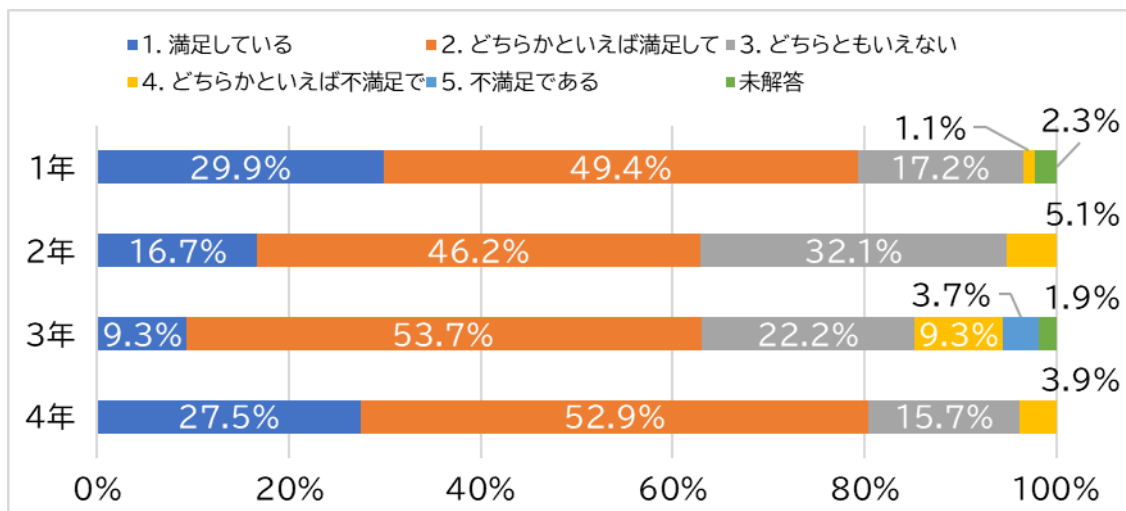
設問 12-1. 大学教育全体



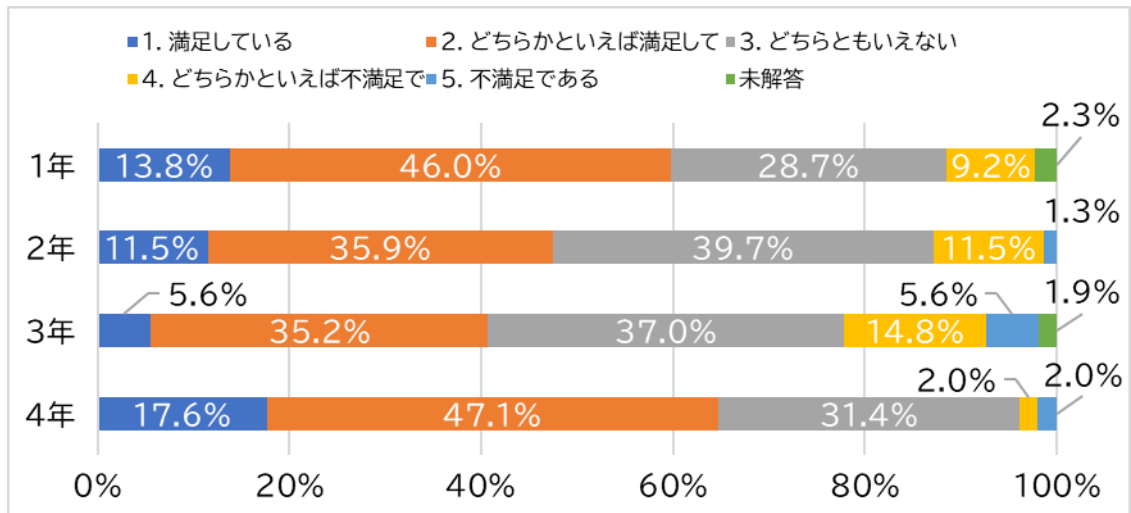
設問 12-2. 施設・設備



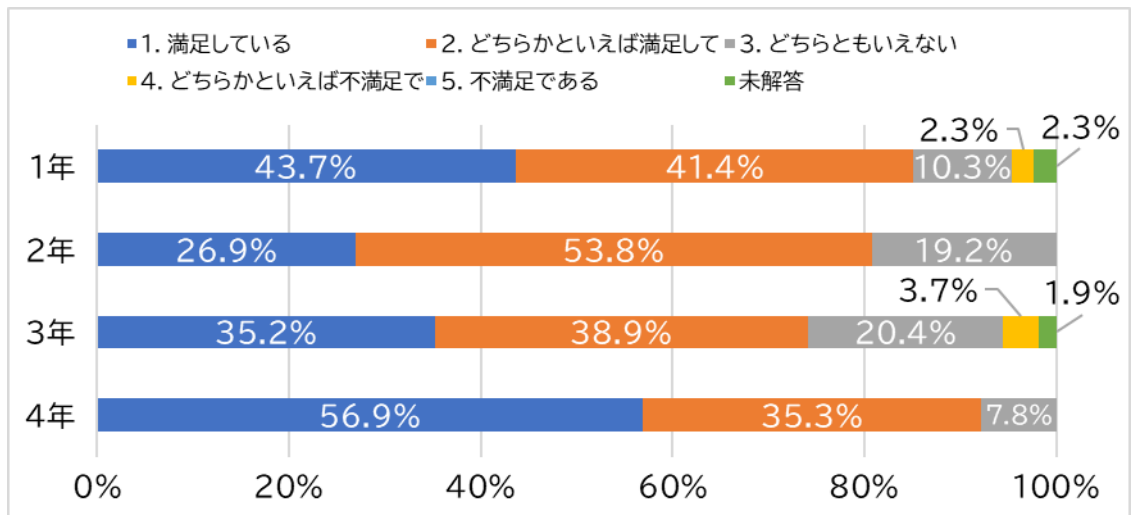
設問 12-3. 授業・教育システム（教育内容やカリキュラムなど）



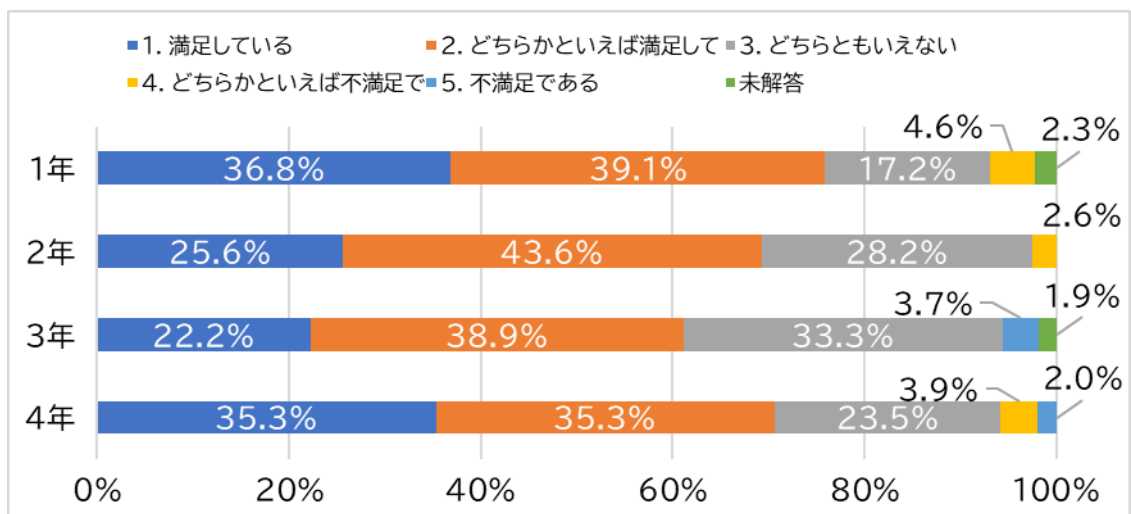
設問 12-4. 試験（内容や実施時期など）



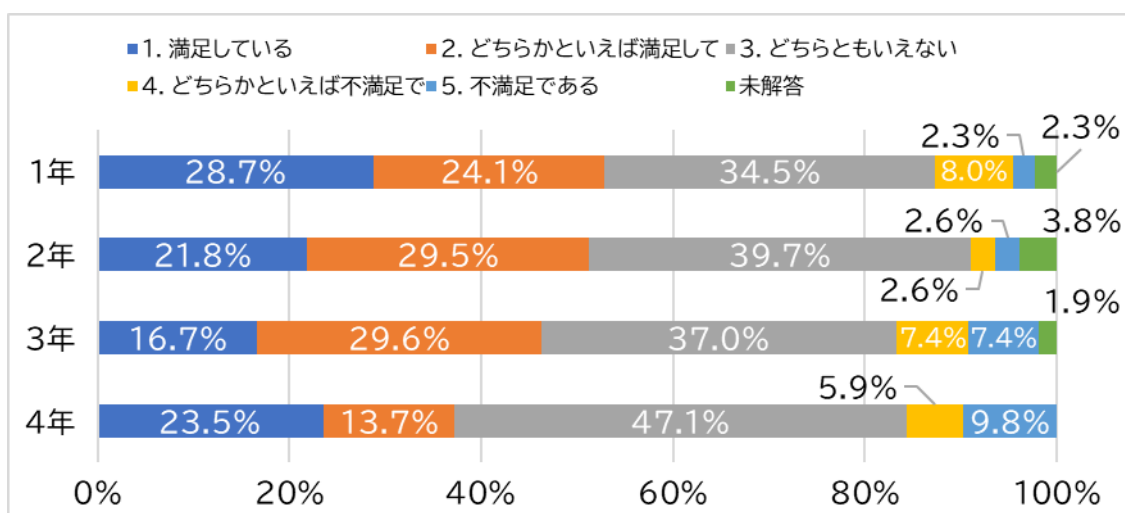
設問 12-5. 教員（専門性の高さや良い影響を受けるなど）



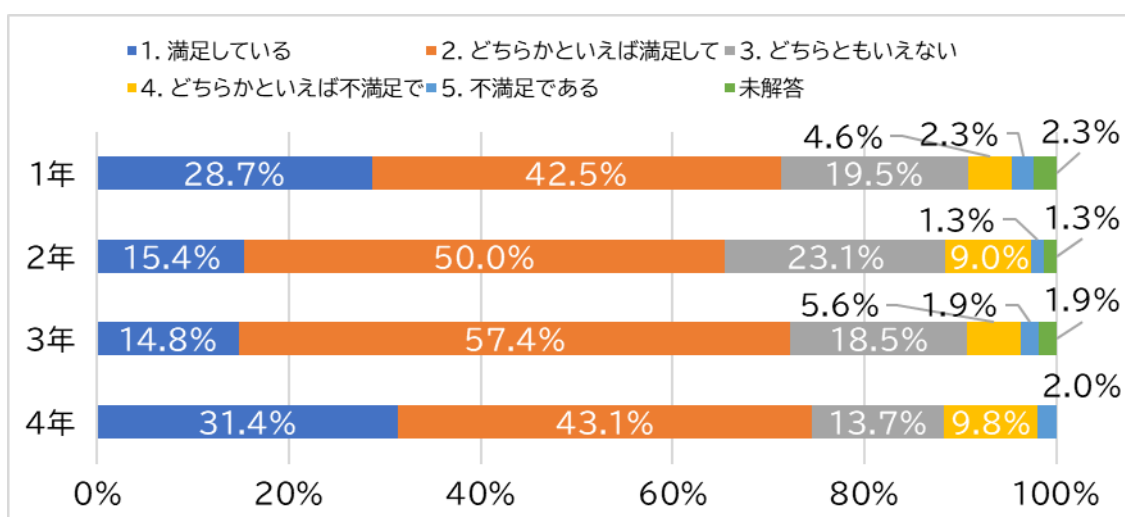
設問 12-6. 相談・支援の体制



設問 12-7. クラブ・サークル活動



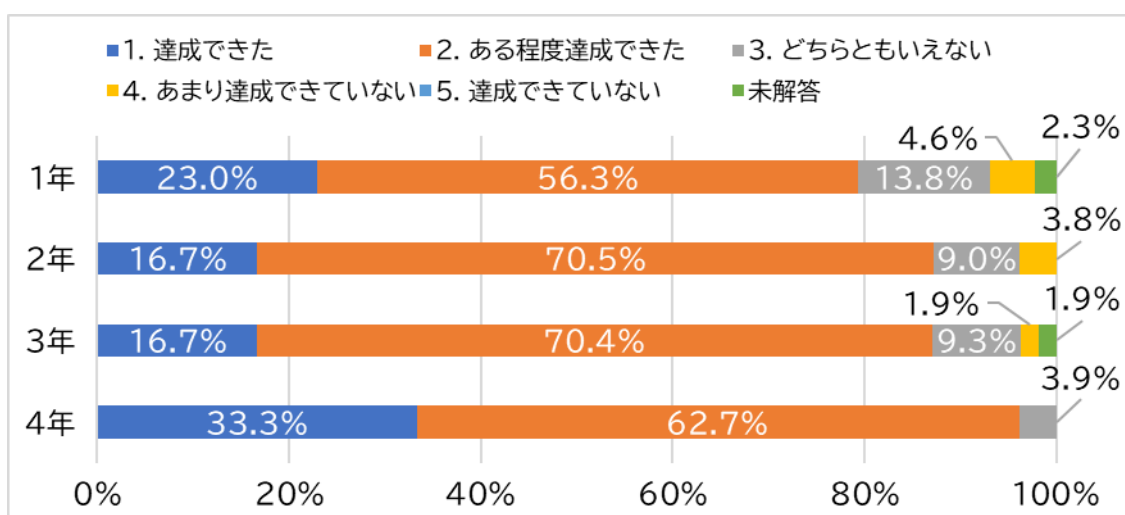
設問 12-8. ICT 学修環境 (KMULAS、Teams など)



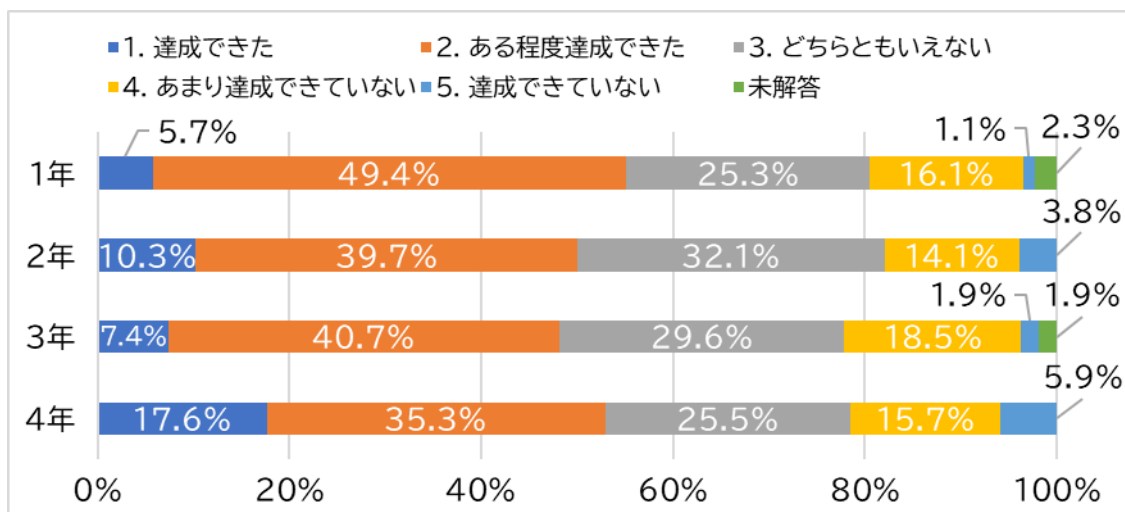
設問 13. ディプロマ・ポリシーの達成度

関西医科大学リハビリテーション学部では、卒業時に身につけておくべき能力について以下の項目を掲げています。大学入学時と比べて、あなたは以下の項目をどの程度達成できましたか。

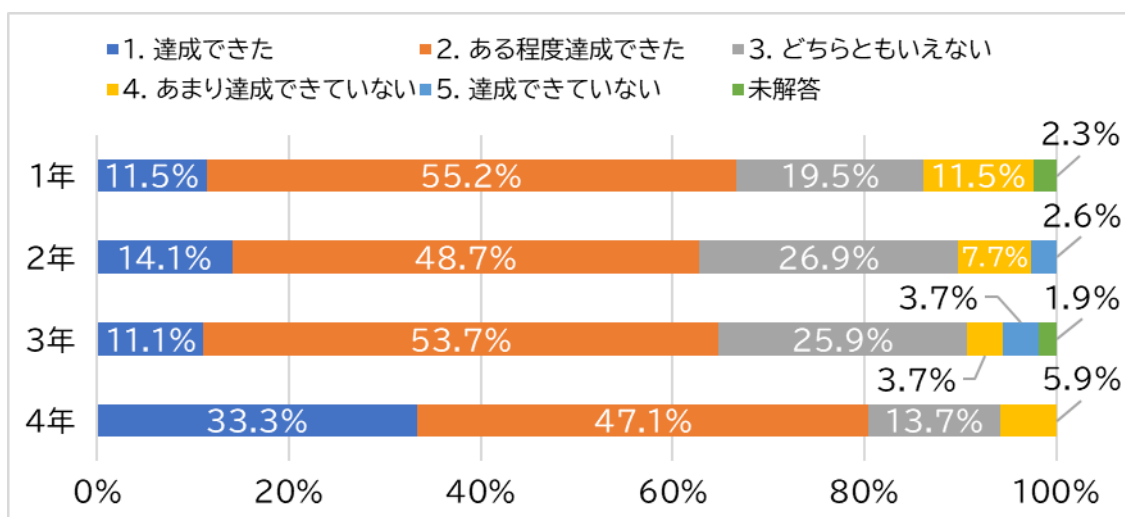
設問 13-1. 医療専門職としての職業倫理と社会的役割を自覚する



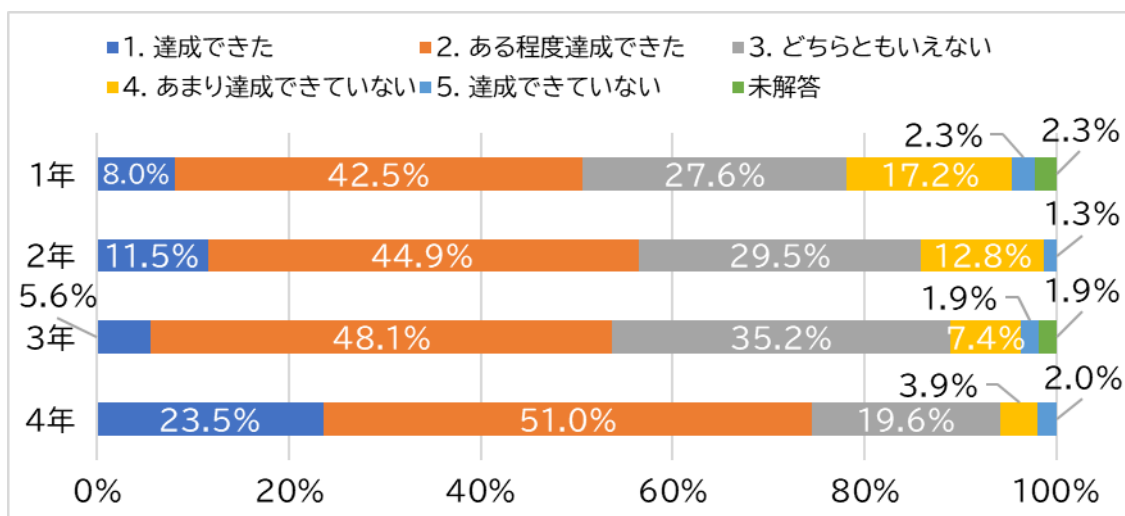
設問 13-2. 国内外で幅広く社会に貢献できる教養と科学的思考を身につけている



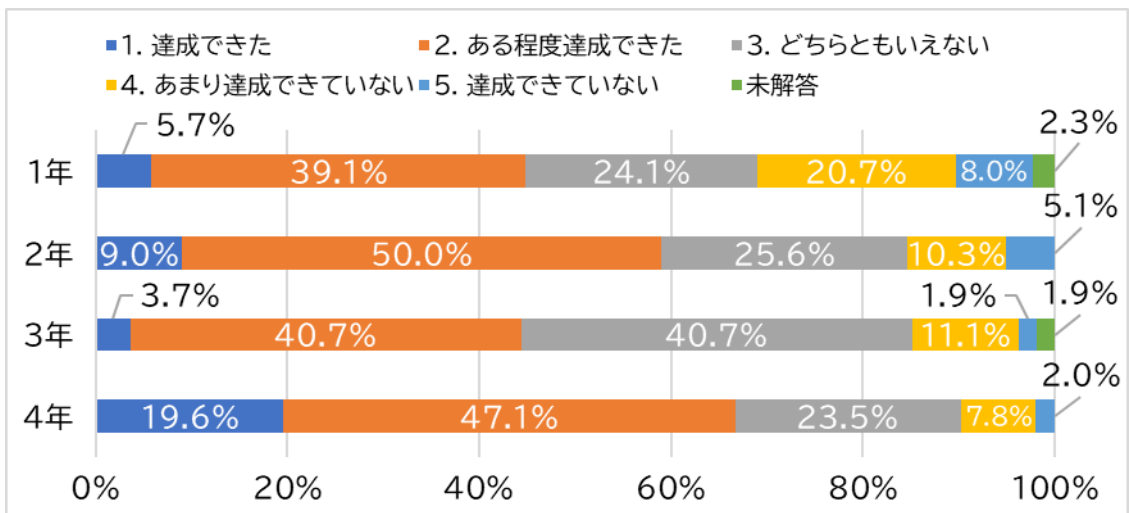
設問 13-3. 高いコミュニケーション能力と協調性を身につけている



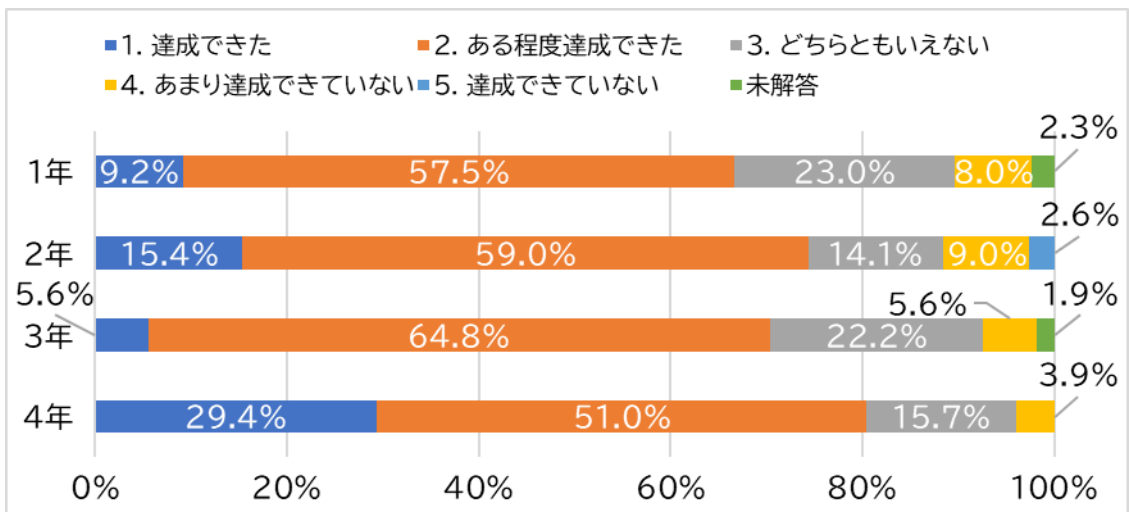
設問 13-4. 対象者や他職種など多様な人と協働し、先端医療から地域支援まで幅広い領域で専門家としての役割を担うことができる



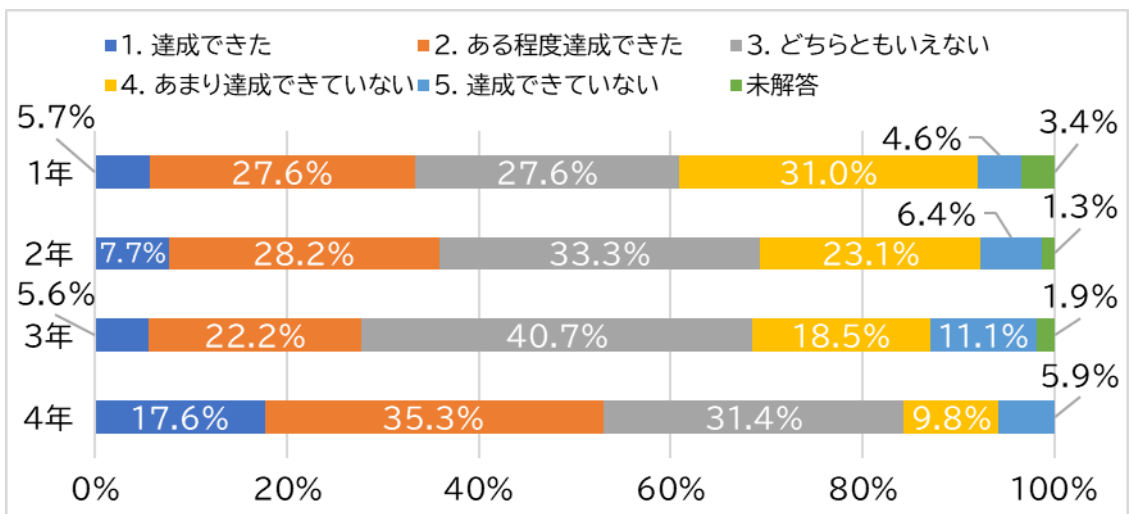
設問 13-5. 医学・医療の進歩に対応できる臨床能力を備えている



設問 13-6. 将来いかなる分野に進んでも最新の知識・技能を習得しようとする態度を身につけている



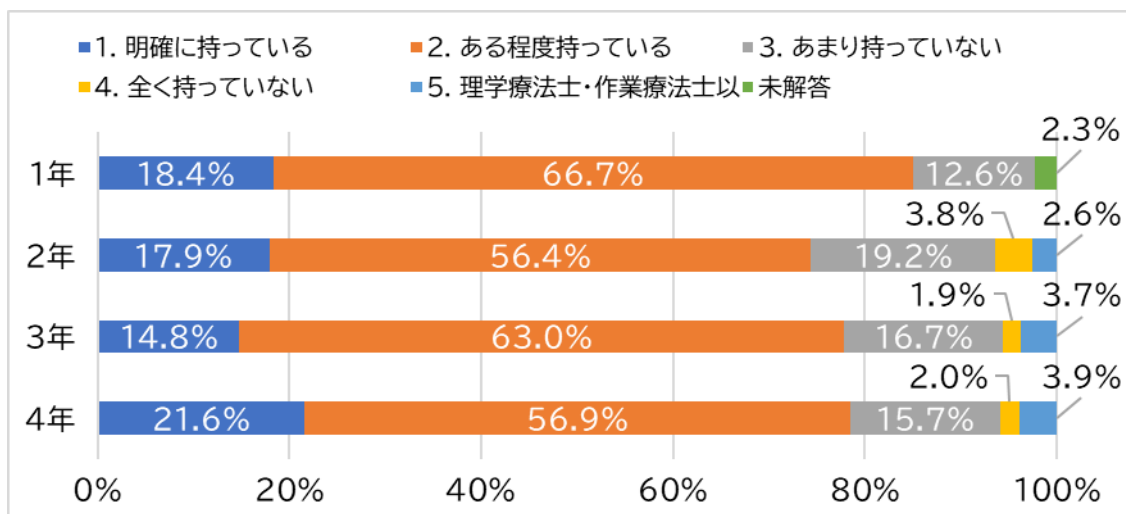
設問 13-7. 国際活動や研究活動を行うための基礎的能力を有している



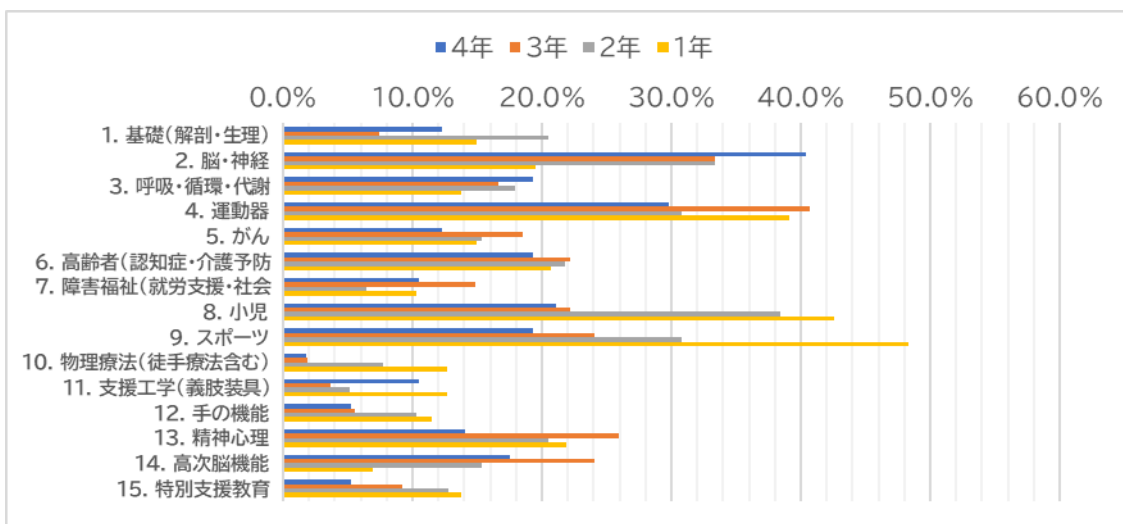
設問 14. 大学卒業後のキャリア・働き方

ここからは大学卒業後の将来のキャリアや働き方についてお答えください。

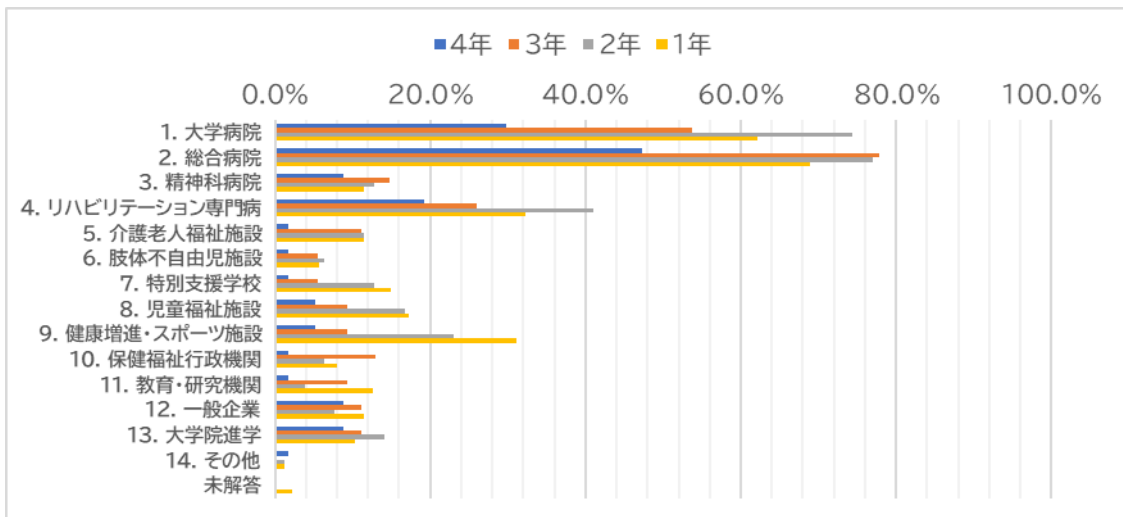
設問 14-1. 理学療法士・作業療法士としての将来の目標や展望を持っていますか。



設問 14-2. どのような領域に興味を持っていますか。(複数回答可)

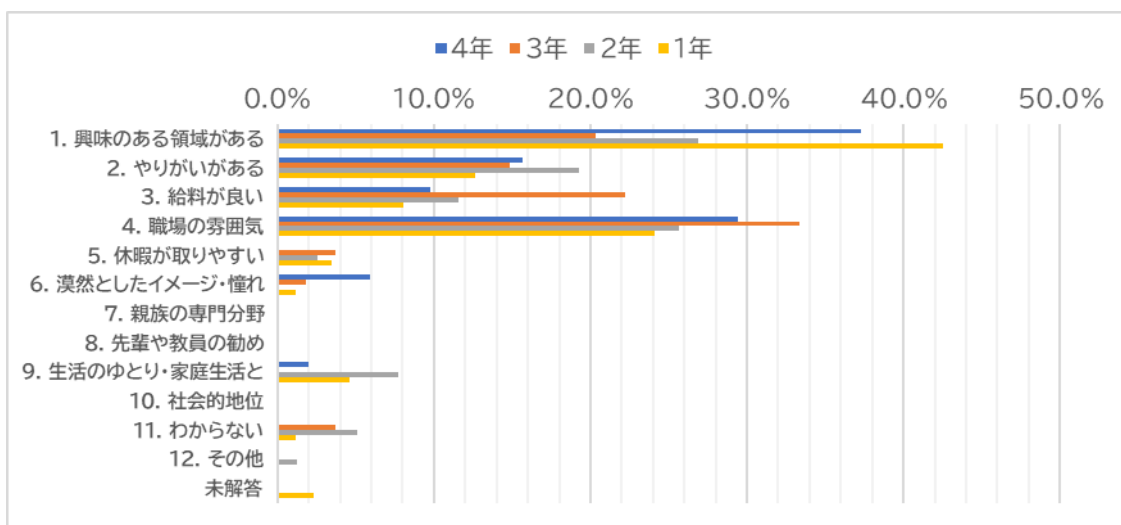


設問 14-3. どのような就職先・進路を考えていますか。(複数回答可)



設問 14-4. 将来の就職先を選ぶときに、どのようなことを重視しますか。

以下の選択肢から最も重視するものを1つ選んでご回答ください。



設問 14-5. 将来希望する勤務地はありますか。

